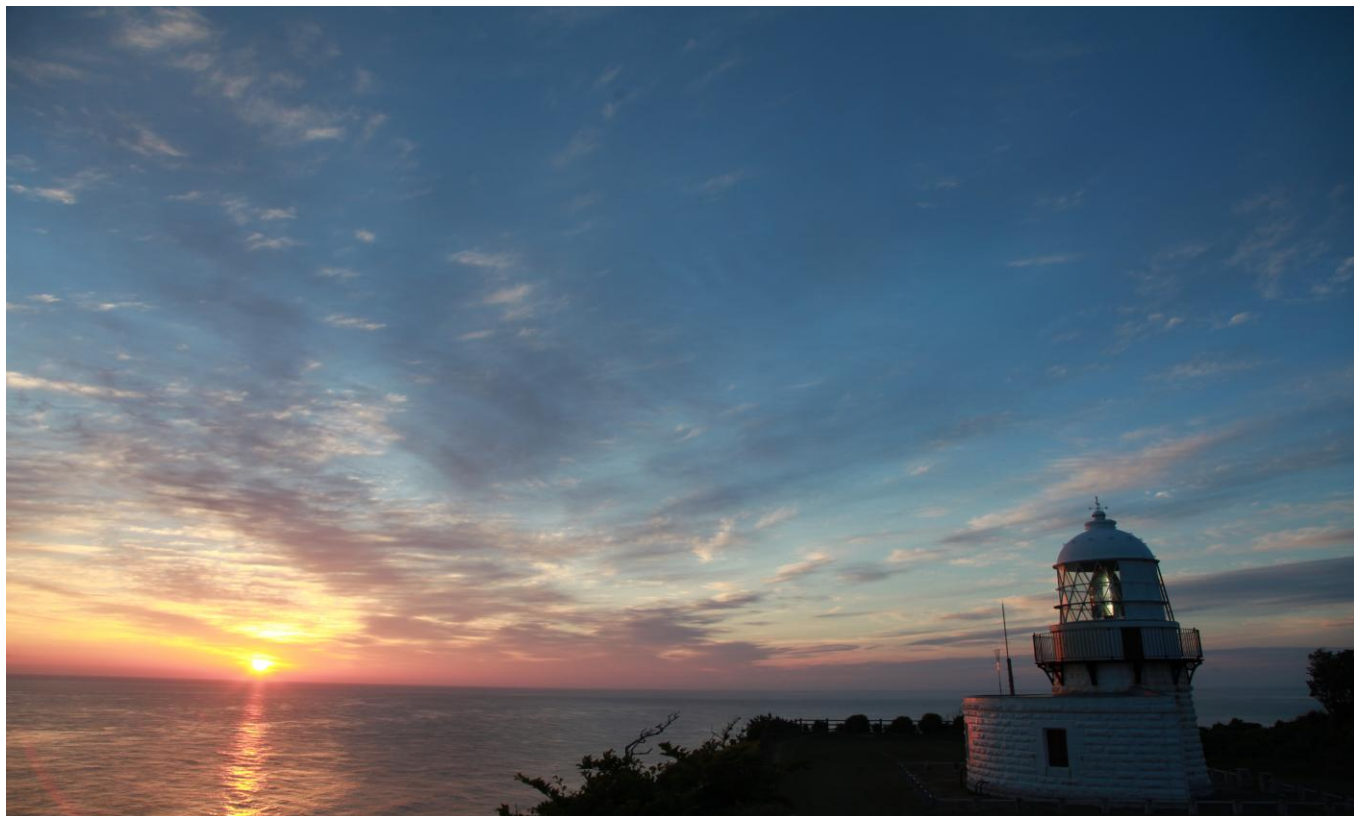


令和7年版

消 防 年 報



珠洲市狼煙町「禄剛崎灯台」

奥能登広域圏事務組合消防本部

は し が き

この消防年報は、奥能登広域圏の消防現勢及び火災・救急活動等の消防事情を収録し、消防行政の合理的な運営と消防力の充実に資するためです。

なお、火災統計及び救急・救助統計は令和7年12月末、その他は令和8年3月末及び4月1日現在をもって作成しました。

令和8年8月

奥能登広域圏事務組合消防本部

目 次

概 要 編

1	圏域の位置と沿革	1
2	圏域の地勢	2
3	奥能登広域圏事務組合行政機構	3
4	組合消防のあゆみ	4 ～ 13

総 務 編

1	消防機関配置図・庁舎現況	14 ～ 16
2	消防本部事務分掌	17 ～ 18
3	消防署事務分掌	19
4	消防予算の内訳	20
5	構成市町別一般会計予算及び消防費予算額の比較	20
6	消防予算に対する人口との比較(市町分を含む)	20
7	階級別職員配置状況	21
8	年齢別職員状況	21
9	職員の勤続年数状況	22
10	職員の公務災害発生状況	22
11	職員の特殊技能・免許等取得状況	23
12	職員の研修派遣状況	24
13	消防相互応援協定等締結状況	25

予 防 業 務 編

1	防火対象物数・防火管理及び査察状況	26 ～ 27
2	消防用設備等設置状況	28
3	中高層建築物数状況	29
4	建築確認申請受理状況	30 ～ 31
5	火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況	32
6	消防用設備等の検査状況	32
7	広報活動等実施状況	33
8	危険物施設設置数及び査察状況	34
9	危険物施設倍数別設置状況	34
10	危険物規制事務処理状況	35
11	火薬類消費許可件数状況	35

消 防 活 動 編

1	令和7年中の火災概要	36
2	最近10か年の火災推移	36
3	前年との火災比較	37
4	最近5ヶ年の火災状況	38
5	市町別火災状況	39
6	最近5ヶ年の市町別火災件数及び損害額	40
7	市町別火災原因	41
8	最近5ヶ年の火災原因状況	41
9	月別火災発生状況	42
10	時間帯別火災発生状況	43
11	市町・曜日別火災発生状況	43
12	気象別火災発生状況	44
13	所属別出場状況	45
14	過去10年間の主な火災の記録	46

救 急 ・ 救 助 編

1	令和7年中の救急概要	47
2	令和6年・令和7年の救急出場件数及び搬送人員比較状況	48
3	現場到着所要時間別出場件数	48
4	収容時間別搬送人員	48
5	消防署・分署別救急出場状況	49
6	月別救急出場状況	50
7	最近5ヶ年の救急発生状況	50
8	年齢区分別搬送人員	51
9	年齢区分別・傷病程度別搬送人員	51
10	救急隊員の応急処置状況	51
11	医療機関別搬送人員	52
12	救急隊員の資格取得状況等	52
13	救急救命講習会等受講状況	53
14	令和7年中の救助概要	54
15	発生場所別救助出場件数	54
16	最近5ヶ年の救助出場状況	55
17	覚知別受信状況	55

施 設 装 備 編

1	市町別消防水利設置状況	56
2	消防自動車等配置状況	56

3	消防自動車等一覧表	57 ～ 58
4	消防用各種資機材保有状況	59
5	救急用資機材保有状況	60
6	救助用資機材保有状況	61
7	無線局一覧表	62 ～ 66

消 防 団 編

1	圏内消防団の現勢	67
2	消防団員の階級別人員	68
3	消防団員の勤続年数	68
4	消防団員の年齢構成	69
5	消防団員の年報酬	69
6	費 用 弁 償	70
7	消防団の主要な機械器具及び装備	70
8	消防団員の表彰状況	71

自 衛 消 防 編

1	奥能登広域圏少年女性防火委員会の組織図	72
2	幼年・少年・女性防火クラブ及び自衛消防隊結成状況	72
3	奥能登広域圏少年女性防火委員会一覧	73
4	令和7年度各種表彰	73

令和7年度諸行事

●	諸行事一覧	74 ～ 77
---	-------	---------

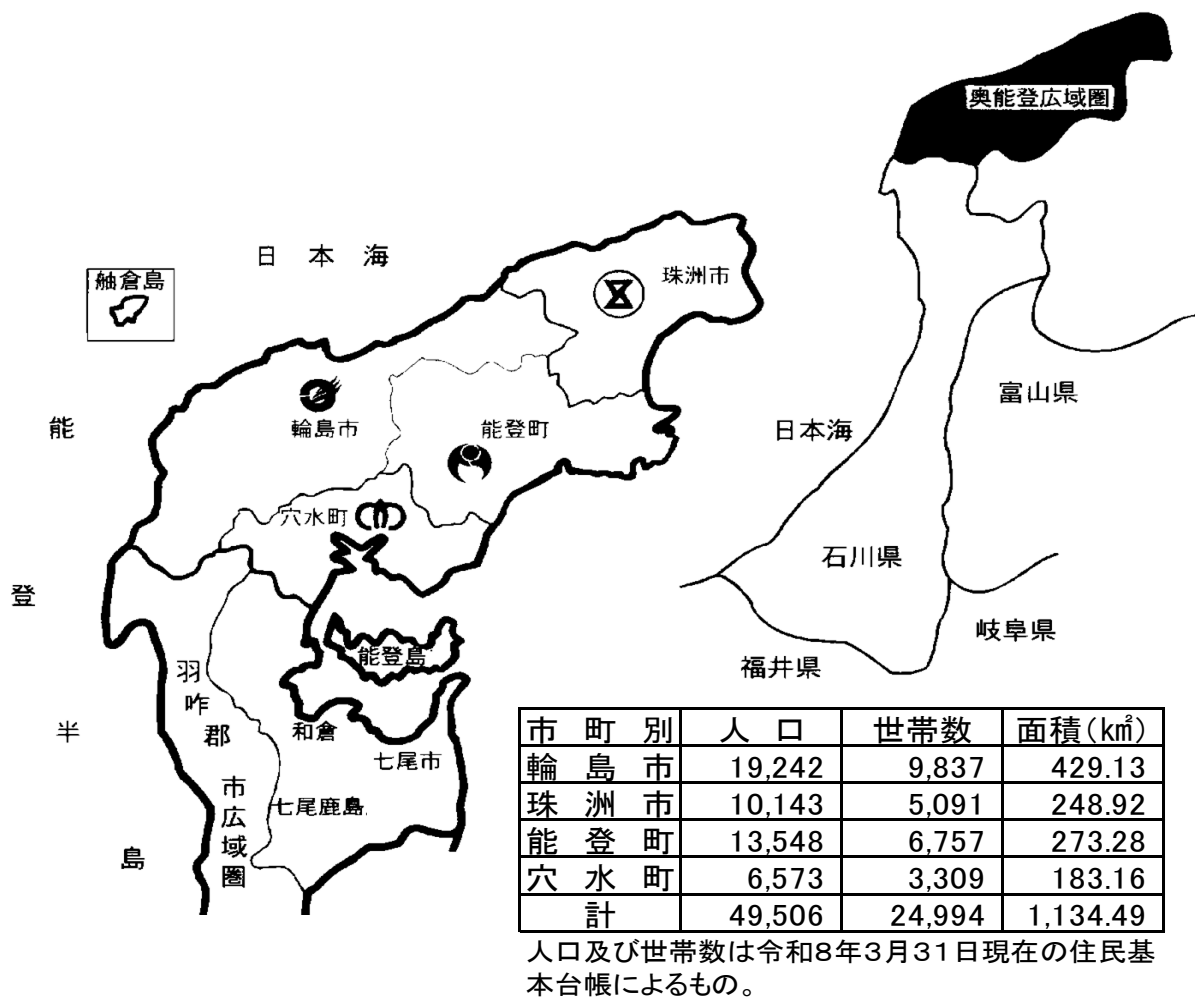
概 要 編



見附島(珠洲市宝立町)

令和6年能登半島地震により大きな被害を受けた見附島。
現在は「ニンフィア with LOVE」のモニュメントとして、新たな珠洲市のシンボルとなっています。

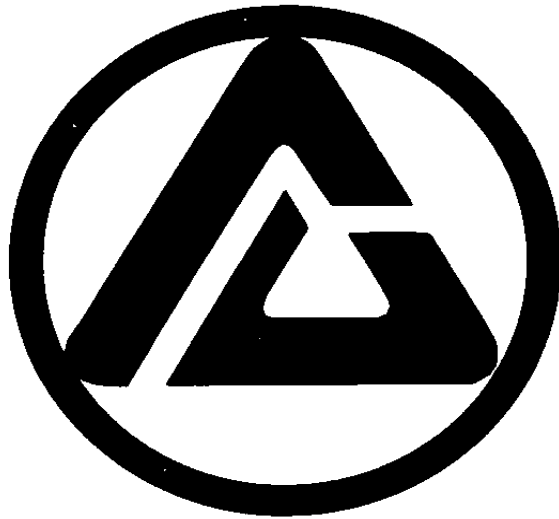
1 圏域の位置と沿革



奥能登広域圏は昭和47年4月1日、2市4町1村によって構成する消防事務組合として発足しました。以後、事務機構の拡充強化により、昭和52年4月1日奥能登広域圏事務組合として再出発し、平成17年3月1日、能都町・内浦町・柳田村の2町1村が合併し能登町となり、平成18年2月1日、輪島市・門前町の1市1町が合併し、新輪島市となり、現在は2市2町の構成に至っている。

本圏域は、本州の日本海側中央部に突出した能登半島の最北部に位置し、東西約60km、南北約40kmを擁し、圏域面積約1,134km²は石川県の全面積の約27%を占め、南東は七尾市を中心とする七尾鹿島、南西は羽咋市を中心とする羽咋郡市広域圏に隣接している。

〈奥能登広域圏事務組合シンボル・マーク〉

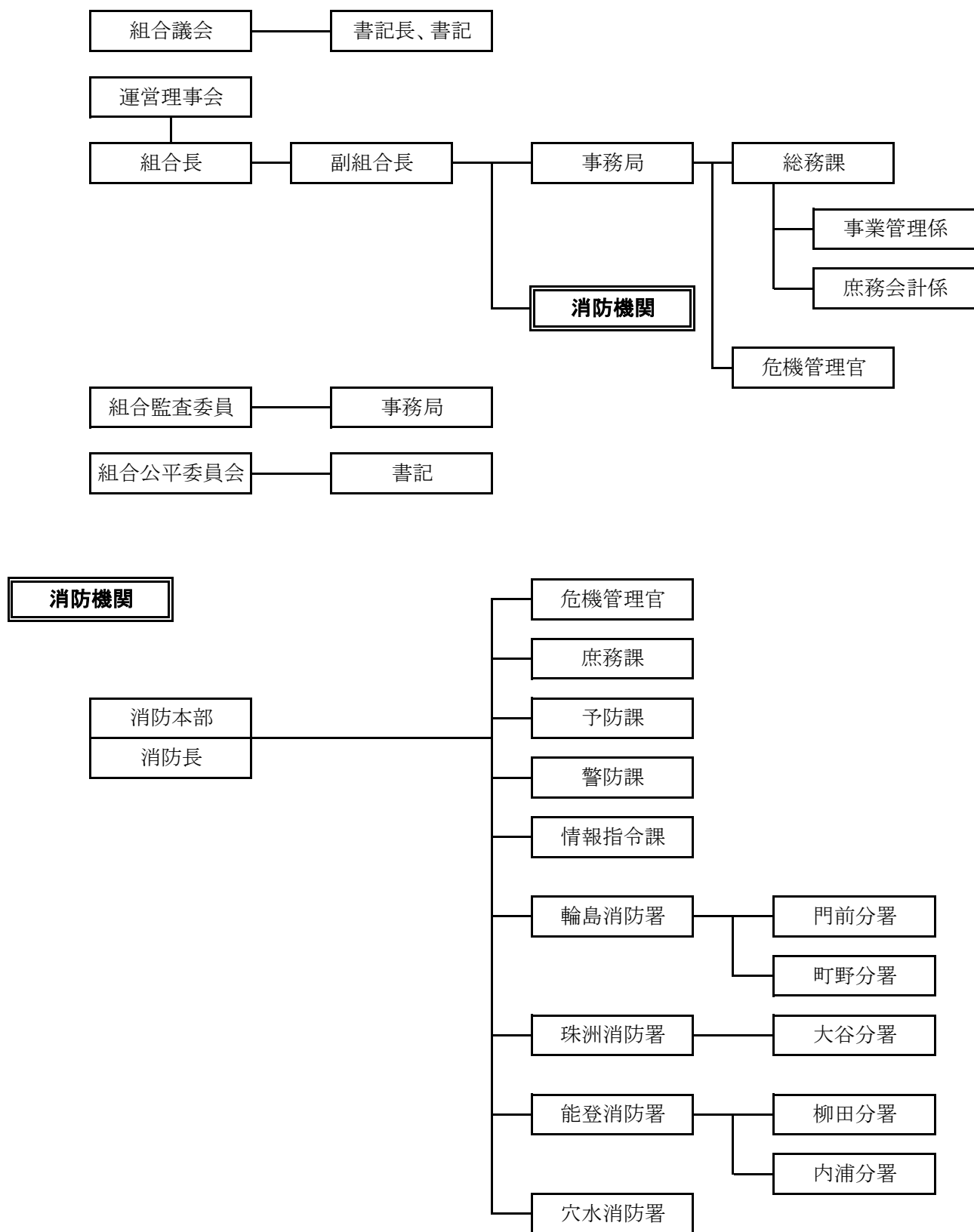


外の円は「OKUNOTO」の「O」で
圏域を構成する2市4町1村（現在2市2町）の
和と協調を表し、円内の「」は広域市町村圏
との「広」を図形化したもので、構成市がしっかりとスクラムを組み前進する様を表している。
（昭和50年2月、公募により制定）

2 圏域の地勢

奥能登広域圏は日本海に突き出た能登半島の北端に位置し、東西および北側は海に囲まれ、この海岸線の延長は200kmにおよんでいる。西・北側は山地が海岸に迫り断崖の急傾斜で通称『外浦』と呼ばれる。一方、七尾湾に面する南東側は緩やかな丘陵地が海岸に面し年中波静かな『内浦』と呼ばれ、これらの海岸部は能登半島国定公園の一部を形成している。また、内陸部は標高567mの高洲山を最高とする丘陵地帯である。

3 奥能登広域圏事務組合行政機構



4 組合消防のあゆみ

年 月 日	記 事
昭和 45 年 9 月 30 日	奥能登広域市町村圏協議会が設置され、初代会長に高島一郎氏(門前町長)就任
昭和 46 年 3 月 31 日	奥能登広域圏振興整備計画が策定される
昭和 47 年 4 月 1 日	奥能登広域圏消防事務組合が発足 初代組合長に上野彦二氏(輪島市長)就任 初代消防長に横田恒道氏(穴水町)就任 組織 消防本部1、消防署2、分署5、分遣所1 消防職員定数149名
4 月 28 日	消防本部へ指令車を配置
5 月 20 日	消防本部、輪島消防署庁舎新築起工式
6 月 9 日	輪島消防署へ(社)日本損害保険協会寄贈消防車を配置
7 月 10 日	署、分署へ消防ポンプ自動車, 水槽付ポンプ自動車を配置 (輪島、能都、穴水、門前、内浦、柳田)
10 月 7 日	柳田分署の庁舎完成
10 月 18 日	内浦分署の庁舎完成
11 月 11 日	門前分署の庁舎完成
12 月 15 日	消防本部、輪島消防署の庁舎完成
昭和 48 年 6 月 5 日	珠洲消防署の庁舎完成
6 月 12 日	能都分署の庁舎完成
6 月 20 日	穴水分署の庁舎完成
7 月 28 日	柳田分署へ救急車を配置、救急業務を開始
8 月 25 日	内浦分署へ救急車を配置、救急業務を開始
11 月 2 日	穴水分署へ救急車を配置、救急業務を開始
昭和 49 年 2 月 8 日	輪島消防署へ一市民から救急車を寄贈
2 月 25 日	輪島消防署へ屈折はしご車を配置
3 月 30 日	能都分署へ救急車を配置、救急業務を開始
4 月 1 日	消防職員定数167名になる
4 月 12 日	小木分遣所庁舎完成
5 月 9 日	奥能登広域圏事務組合第二代組合長に大向貢氏(輪島市長)就任
5 月 28 日	珠洲消防署へ救急車を配置、救急業務を開始

年 月 日	記 事
昭和 49 年 7 月 17 日	大谷分遣所庁舎完成
8 月 8 日	町野分遣所へ救急車を配置、救急業務を開始
8 月 28 日	輪島市と門前町の山間地国道に緊急電話を設置
10 月 30 日	穴水分署へ消防ポンプ自動車を配置
昭和 50 年 3 月 31 日	珠洲消防署へ化学消防車を配置
昭和 51 年 2 月 17 日	輪島消防署へ消防ポンプ自動車を配置
4 月 9 日	輪島消防署へ(社)日本損害保険協会寄贈救急車を配置
9 月 3 日	門前分署へ救急車を配置、救急業務を開始
9 月 30 日	能都分署へ水槽付ポンプ自動車を配置
昭和 52 年 3 月 1 日	珠洲消防署へ消防ポンプ自動車を配置
4 月 1 日	消防事務組合を発展的に解消し、奥能登広域圏事務組合として発足 組合長に大向貢氏(輪島市長)就任
7 月 14 日	珠洲消防署へ広報車を配置
11 月 10 日	圏域内消防無線不感地域調査終わる
昭和 53 年 11 月 6 日	能都分署へ救助用はしご付工作車を配置
12 月 11 日	町野分遣所へ消防ポンプ自動車を配置
昭和 54 年 2 月 8 日	大谷分遣所へ救急車を配置、救急業務を開始
4 月 1 日	第二代消防長に天野英夫氏就任 消防職員定数172名になる
5 月 26 日	町野分遣所庁舎完成
9 月 10 日	消防本部へ(財)日本防火協会寄贈婦人防火広報車を配置
12 月 13 日	珠洲消防署に救助訓練塔が完成
昭和 55 年 3 月 21 日	輪島消防署へ救助工作車を配置
4 月 1 日	第三代消防長に浜塚守氏就任
10 月 3 日	奥能登広域圏少年婦人防火委員会設立 初代会長に浜塚守氏就任
10 月 8 日	柳田分署庁舎移転新築起工式
10 月 20 日	輪島消防署へ一市民から救急車寄贈
11 月 18 日	消防無線中継所を佐比野山頂に建設完成

年 月 日	記 事
昭和 55 年 12 月 5 日	内浦分署へ石川県経済農協連寄贈救急車を配置
12 月 22 日	穴水分署へ広報車を配置
昭和 56 年 2 月 14 日	珠洲消防署へ(社)日本損害保険協会寄贈救急車を配置
3 月 20 日	柳田分署庁舎新築完成
3 月 31 日	能都分署移転庁舎(防災センター)新築完成
7 月 1 日	消防本部へ指令車を配置(更新)
12 月 25 日	内浦分署へ消防ポンプ自動車を配置
昭和 57 年 3 月 25 日	柳田分署へ日本自動車工業会寄贈救急車を配置
8 月 25 日	能都分署へ消防ポンプ自動車を配置
昭和 58 年 3 月 12 日	町野分遣所へ(社)日本損害保険協会寄贈救急車を配置
8 月 12 日	奥能登広域圏婦人防火クラブ連合会を設立 初代会長に山田秀子さん就任(輪島市)
9 月 24 日	門前分署へ(財)日本消防協会寄贈救急車を配置
11 月 2 日	各署、分署へ(財)日本消防協会寄贈防災用携帯無線機を配置
11 月 16 日	内浦分署へ指令車を配置(更新)
昭和 59 年 3 月 15 日	輪島消防署へ化学消防車を配置
3 月 23 日	穴水分署へ救助資機材積載車を配置
3 月 31 日	輪島消防署へ連絡車(ジムニー)を配置
4 月 1 日	第四代消防長に皆森良一氏就任
8 月 31 日	輪島消防署へ(財)日本消防協会寄贈電源車を配置
昭和 60 年 1 月 17 日	能都分署へ(社)日本損害保険協会寄贈救急車を配置
1 月 21 日	林野火災特別地域指定(石川県)奥能登広域圏7市町村
10 月 30 日	柳田分署へ消防ポンプ自動車を配置
12 月 6 日	穴水分署へ救急車を配置
昭和 61 年 4 月 17 日	奥能登婦人防火クラブ連合会第二代会長に岩井美智子さん就任(輪島市)
5 月 12 日	奥能登広域圏事務組合第三代組合長に五嶋耕太郎氏(輪島市長)就任
5 月 31 日	消防本部へ査察広報車(ジムニー)を配置
9 月 30 日	輪島消防署へ消防ポンプ自動車を配置
昭和 62 年 4 月 1 日	第五代消防長に吉村寿朗氏就任

年 月 日	記 事
昭和 62 年 12 月 18 日	大谷分遣所へ消防ポンプ自動車を配置
昭和 63 年 1 月 19 日	珠洲消防署へ(社)日本損害保険協会寄贈救急車を配置
2 月 24 日	内浦分署へ消防ポンプ自動車(CD-I 型)を配置
4 月 1 日	第六代消防長に畑中實氏就任
7 月 22 ～ 24 日	第30回自然公園大会行啓にともなう特別消防警備
8 月 12 日	輪島消防署へ(財)日本消防協会寄贈救急車を配置
11 月 21 日	門前分署移転庁舎(防災センター)新築完成
12 月 24 日	穴水分署へ水槽付消防ポンプ自動車を配置
12 月 24 日	門前分署へ消防ポンプ自動車(CD-I 型)を配置
平成 元 年 8 月 19 日	能都分署へ(財)日本消防協会寄贈救急車(2B型)を配置
9 月 6 日	第5回全国婦人消防操法大会に高根尾婦人消防隊(門前町)が石川県代表として出場
12 月 7 日	消防本部へ(財)日本防火協会寄贈防火広報車(トヨタハイエース)を配置
12 月 22 日	輪島消防署へ消防ポンプ自動車(CD-I 型)を配置
平成 2 年 3 月 30 日	消防無線前進基地局(能都分署)建設
4 月 1 日	第七代消防長に松岡善吉氏就任
8 月 2 日	柳田分署へ指令車を配置
10 月 14 日	奥能登広域圏発足20周年記念式典
10 月 24 日	第6回全国婦人消防操法大会に曾々木婦人消防隊(輪島市)が石川県代表として出場
11 月 7 日	小木分遣所へ消防ポンプ自動車(CD-I 型)を配置
12 月 4 日	穴水分署へ消防ポンプ自動車(CD-I 型)を配置
12 月 5 日	内浦分署へ(社)日本損害保険協会寄贈救急車(2B型)を配置
12 月 20 日	穴水分署へ指令車を配置
平成 3 年 6 月 27 日	消防本部へ指令車を配置
8 月 19 日	町野分遣所へ(社)日本損害保険協会寄贈消防ポンプ自動車(CD-I 型)を配置
8 月 23 日	珠洲消防署へ(財)日本消防協会寄贈救急車(2B型)を配置
9 月 8 ～ 11 日	第46回国民体育大会(夏季大会)にともなう特別消防警備
10 月 10 日	第7回全国婦人消防操法大会に極楽寺婦人消防隊(柳田村)が石川県代表として出場
10 月 12 ～ 17 日	第46回国民体育大会(秋季大会)にともなう特別消防警備
11 月 5 日	能都分署へ水槽付消防ポンプ自動車(水-II 型)を配置

年 月 日	記 事
平成 3 年 12 月 3 日	大谷分遣所へ救急車(2B型)を配置
平成 5 年 2 月 3 日	災害弱者緊急通報システム事業竣工(門前町)
2 月 7 日	※能登半島沖地震発生(マグニチュード6.6)
3 月 5 日	柳田分署へ救急車(2B型)を配置
4 月 5 日	消防職員定数193名になる
8 月 5 日	内浦分署へ指令車を配置
8 月 26 日	消防本部へ(財)日本消防協会寄贈広報車を配置
9 月 16 日	町野分遣所へ(財)日本消防協会寄贈救急車(2B型)を配置(更新)
11 月 4 日	能都分署へ消防ポンプ自動車(CD-I型)を配置
11 月 8 日	無線通信システム整備基礎調査事業(～平成6年2月28日)
12 月 6 日	消防無線前進基地局(柳田分署)建設
平成 6 年 9 月 21 日	門前分署へ(財)日本消防協会寄贈救急車(2B型)を配置
平成 7 年 4 月 1 日	第八代消防長に藤田孝蔵氏就任
10 月 4 日	第11回全国婦人消防操法大会に寺家婦人消防隊(珠洲市)が石川県代表として出場
11 月 6 日	穴水分署へ(財)日本消防協会寄贈救急車(2B型)を配置(更新)
11 月 14 日	門前分署へ水槽付ポンプ自動車(水-II型)を配置(増強)
11 月 20 日	能都分署へ林野火災工作車を配置(増強)
12 月 13 日	消防無線前進基地局(珠洲消防署)建設
平成 8 年 9 月 16 日	第16回全国豊かな海づくり大会にともなう特別消防警備(珠洲市)
10 月 24 日	第12回全国婦人消防操法大会に越坂婦人消防隊(内浦町)が石川県代表として出場
10 月 30 日	消防無線前進基地局(内浦分署)建設
11 月 1 日	内浦分署、小木分遣所の統合移転新庁舎(防災センター)完成、内浦分署として開署し小木分遣所を廃止
平成 9 年 1 月 2 日	※ロシア船籍タンカー「ナホトカ号」が日本海沖で沈没
1 月 15 日	※ナホトカ号から流出した重油が奥能登沿岸に漂着する
1 月 16 日	※重油回収作業を開始するとともに県内各消防本部へ応援を要請する
2 月 10 日	輪島消防署へ高規格救急車を配置(安田生命保険相互会社寄贈)
3 月 14 日	珠洲消防署へ化学消防ポンプ自動車(化学-II型)を配置
4 月 1 日	第九代消防長に小西貞夫氏就任

※は自然災害及び大規模災害

年 月 日	記 事
平成 10 年 2 月 19 日	柳田分署へ水槽付消防ポンプ自動車(水－Ⅱ型)を配置(更新)
11 月 20 日	内浦分署へ水槽付消防ポンプ自動車(水－Ⅱ型)を配置(更新)
12 月 9 日	珠洲消防署へ消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)を配置(更新)
12 月 21 日	能都分署へ高規格救急車を配置
12 月 28 日	消防無線前進基地局(穴水分署)建設
平成 11 年 3 月 10 日	消防無線前進基地局(門前分署)建設
3 月 12 日	珠洲消防署へ高規格救急車を配置
4 月 1 日	第十代消防長に川縁武四郎氏就任
10 月 21 日	第14回全国婦人消防操法大会に藤ノ瀬婦人消防隊(能都町)が石川県代表として出場
平成 12 年 3 月 15 日	輪島消防署へ救助工作車(Ⅱ型)を配置(更新)
3 月 17 日	門前分署へ高規格救急車を配置
3 月 23 日	内浦分署へ林野火災工作車を配置(増強)
3 月 28 日	内浦分署へ高規格救急車を配置
4 月 1 日	第十一代消防長に上畠幸弘氏就任
7 月 27 日	穴水分署へ指令車を配置
10 月 6 日	消防本部へ指令車(4WD)を配置
平成 13 年 1 月 19 日	大谷分遣所新庁舎完成
9 月 20 日	珠洲消防署へ林野火災工作車を配置(増強)
10 月 30 日	穴水分署へ林野火災工作車を配置(増強)
11 月 2 日	柳田分署へ消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)を配置(更新)
11 月 30 日	消防無線前進基地局(輪島消防署、町野分遣所)建設
12 月 20 日	輪島消防署へ水槽付消防ポンプ自動車(Ⅰ－A型)を配置(更新)
平成 14 年 10 月 22 日	輪島消防署へ消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)を配置(更新)
11 月 27 日	消防無線前進基地局(輪島消防署)建設
12 月 6 日	消防本部へ広報車(4WD)を配置(更新)
平成 15 年 4 月 1 日	第十二代消防長に浅井孝造氏就任
9 月 30 日	町野分遣所へ高規格救急車を配置
10 月 30 日	能都分署へ高規格救急車を配置(増強)
	大谷分遣所へ消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)を配置(更新)

年 月 日	記 事
平成 16 年 12 月 13 日	穴水分署へ水槽付消防ポンプ自動車(Ⅰ-A型)を配置(更新)
12 月 15 日	柳田分署へ高規格救急車を配置
	大谷分遣所へ高規格救急車を配置
平成 17 年 3 月 1 日	能都町、内浦町、柳田村の2町1村が合併し、能登町となる
11 月 19 日	輪島消防署へ消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を配置(更新)
12 月 27 日	門前分署へ消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を配置(更新)
平成 18 年 2 月 1 日	輪島市、門前町の1市1町が合併し、輪島市となる
3 月 17 日	穴水分署へ高規格救急車を配置
4 月 1 日	第十三代消防長に森山博氏就任
8 月 3 ～ 6 日	第14回日本ジャンボリー全国大会行啓にともなう特別消防警備
平成 19 年 1 月 5 日	能登消防署へ水槽付消防ポンプ自動車(Ⅰ-A型)を配置(更新)
2 月 28 日	輪島消防署へ高規格救急車を配置(更新)
3 月 25 日	※能登半島沖で震源の深さ11kmマグニチュード6.9の地震が発生する
平成 20 年 1 月 23 日	町野分遣所へ消防ポンプ車(CD-Ⅰ型)を配置(更新)
4 月 1 日	消防本部消防課に情報通信対策室を設ける
4 月 1 日	穴水分署が穴水消防署へ昇格し、3署4分署2分遣所から4署3分署2分遣所 体制へ移行する
平成 21 年 10 月 1 日	消防本部が2課制(庶務課・消防課)から3課制(庶務課・予防課・警防課)となる
11 月 24 日	珠洲消防署へ高規格救急車を配置(更新)
平成 22 年 1 月 8 日	輪島消防署へ(社)日本損害保険協会寄贈小型動力ポンプ付き軽消防自動車 を配置
4 月 1 日	第十四代消防長に濱野和喜雄氏就任
4 月 28 日	門前分署へ高規格救急車を配置(更新)
12 月 24 日	能登消防署へ消防ポンプ自動車(CD-1型)を配置(更新)
平成 23 年 4 月 1 日	第十五代消防長に谷内勉氏就任
平成 24 年 3 月 8 日	能登消防署へ高規格救急車を配置(更新)
4 月 1 日	第十六代消防長に窪田一雄氏就任
12 月 20 日	町野分遣所へ高規格救急車を配置(更新)

※は自然災害及び大規模災害

年 月 日	記 事
平成 25 年 2 月 1 日	消防本部へ総務省消防庁より人員輸送車(支援Ⅲ型)を貸与
3 月 4 日	内浦分署へ高規格救急車を配置(更新)
4 月 1 日	第十七代消防長に大向清氏就任
5 月 22 日	消防救急デジタル無線(高州山基地局、宝立山基地局)完成
平成 26 年 3 月 31 日	珠洲消防署へ化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)を配置(更新)
3 月 31 日	穴水消防署へ消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を配置(更新)
11 月 15 日	緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練が珠洲市で行われる「～16日」
平成 27 年 3 月 5 日	珠洲消防署へ高規格救急車を配置(更新)
3 月 27 日	消防救急デジタル無線(山是清基地局、下山基地局)完成
4 月 1 日	第十八代消防長に坂下政幸氏就任
6 月 30 日	消防本部・輪島消防署の新庁舎完成
平成 28 年 1 月 29 日	珠洲消防署へ指導広報車を配置(更新)
3 月 28 日	高機能消防指令センター設備完成
	木ノ浦簡易無線基地局完成
	能登消防署へ水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)を配置(更新)
	消防本部・輪島消防署が新庁舎へ移転
	珠洲消防署が新庁舎へ移転
	穴水消防署が新庁舎へ移転
	消防指令センター運用開始
3 月 30 日	珠洲消防署へ消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を配置(更新)
	珠洲消防署へ水難救助車(ボートトレーラーを含む)を配置
4 月 1 日	第十九代消防長に新谷明伸氏就任
	町野分遣所から町野分署へ名称変更
	大谷分遣所から大谷分署へ名称変更
6 月 1 日	能登消防署が新庁舎へ移転(柳田分署から能登消防署へ名称変更)
	能登消防署から宇出津分署へ名称変更
平成 29 年 3 月 23 日	穴水消防署へ高規格救急車を配置(更新)
3 月 29 日	輪島消防署へ高規格救急車を配置(更新)

年 月 日	記 事
平成 29 年 3 月 30 日	能登消防署へ水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)を配置(更新)
平成 30 年 1 月 22 日	宇出津分署が新庁舎へ移転
3 月 7 日	能登消防署へ高規格救急車を配置(更新)
3 月 23 日	珠洲消防署へ指揮車を配置(更新)
	穴水消防署へ指揮車を配置(更新)
4 月 1 日	第二十代消防長に中島伸一氏就任
8 月 7 ～ 8 日	第17回日本スカウトジャンボリー全国大会行啓にともなう特別消防警備
平成 31 年 3 月 20 日	消防本部へ資機材搬送車を配置(更新)
	輪島消防署へ化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)を配置(更新)
4 月 1 日	第二十一代消防長に薬師富士夫氏就任
令和 2 年 3 月 11 日	珠洲消防署へ高規格救急車を配置(更新)
3 月 24 日	消防本部へ指令車を配置(更新)
3 月 26 日	輪島消防署へ救助工作車(Ⅱ型)を配置(更新)
4 月 1 日	第二十二代消防長に橋浦美喜夫氏就任
令和 3 年 3 月 16 日	能登消防署宇出津分署へ高規格救急車を配置(更新)
4 月 1 日	消防職員定数199名になる
6 月 25 日	珠洲消防署へ救助用工作車を配置(更新)
10 月 20 日	大谷分署へ消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を配置(更新)
令和 4 年 3 月 10 日	穴水消防署へ高規格救急車を配置(更新)
3 月 17 日	輪島消防署門前分署へ高規格救急車を配置(更新)
4 月 1 日	第二十三代消防長に出坂正明氏就任
12 月 8 日	消防本部へ軽四輪自動車を配置
令和 5 年 4 月 1 日	第二十四代消防長に平岡広氏就任
4 月 27 日	輪島消防署門前分署へ消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を配置(更新)
5 月 5 日	※14時42分に令和5年奥能登地震が発生 ※能登半島沖の深さ12kmを震源、マグニチュード6.5 ※珠洲市内で震度6強を観測する

※は自然災害及び大規模災害

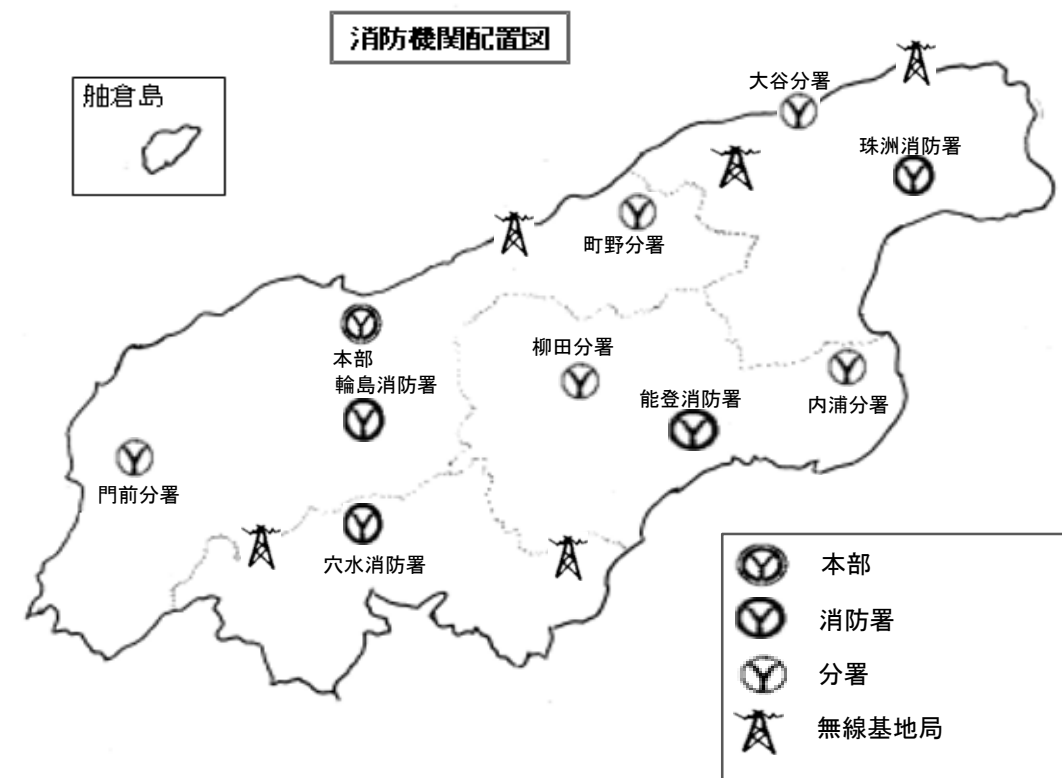
年 月 日	記 事
令和 5 年 11 月 11 日	緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練が能登町で行われる「～12日」
令和 6 年 1 月 1 日	※16時10分に令和6年能登半島地震が発生 ※珠洲市内の深さ16kmを震源、マグニチュード7.6 ※輪島市門前町走出で最大震度7を観測する
3 月 13 日	輪島消防署へ消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を配置(更新)
3 月 22 日	能登消防署内浦分署へ高規格救急車を配置(更新)
9 月 21 日	※令和6年奥能登豪雨が発生
令和 7 年 4 月 1 日	第二十五代消防長に山外亮二氏就任
2 月 18 日	珠洲消防署へ高規格救急車を配置(更新)
2 月 21 日	輪島消防署町野分署へ高規格救急車を配置(更新)
4 月 30 日	輪島消防署へ指揮車を配置(更新)
9 月 30 日	能登消防署へ救助用工作車を配置(更新)
令和 8 年 3 月 30 日	穴水消防署へ災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)を配置(更新)
4 月 1 日	宇出津分署から能登消防署へ名称変更 能登消防署から柳田分署へ名称変更

※は自然災害及び大規模災害

総務編

1 消防機関配置図・庁舎現況

(令和8年4月1日)



消防本部・輪島消防署

所在地 石川県輪島市杉平町大百苅2番地
敷地面積 14,900.00㎡ 鉄骨造
建築面積 2,091.19㎡ 3階建
延面積 3,240.50㎡
建築年月 平成28年3月



珠洲消防署

所在地 石川県珠洲市上戸町北方22字100番地
敷地面積 5,286.37㎡ 鉄筋コンクリート造
建築面積 1,140.40㎡ 3階建
延面積 1,730.81㎡
建築年月 平成28年3月



能登消防署

所在地 石川県鳳珠郡能登町宇出津力字1番地1
敷地面積 9,710.14㎡ 鉄骨造
建築面積 1,101.75㎡ 2階建
延面積 1,614.84㎡
建築年月 平成30年1月



穴水消防署

所在地 石川県鳳珠郡穴水町字平野トの1番地
敷地面積 6,361.64㎡ 鉄筋コンクリート造
建築面積 878.23㎡ 3階建
延面積 982.17㎡
建築年月 平成28年3月



門前分署

所在地 石川県輪島市門前町走出11の28番地
敷地面積 4,786.00㎡ 鉄骨コンクリート造
建築面積 586.99㎡ 2階建
延面積 909.18㎡
建築年月 昭和63年11月



柳田分署

所在地 石川県鳳珠郡能登町字上町ヲ部15番地1
敷地面積 3,656.37㎡ 鉄骨造
建築面積 936.87㎡ 2階建
延面積 1,238.47㎡
建築年月 平成28年6月



内浦分署

所在地 石川県鳳珠郡能登町字秋吉30字54番地
敷地面積 951.00㎡ 鉄筋コンクリート造
建築面積 542.30㎡ 2階建
延面積 975.28㎡
建築年月 平成8年11月

令和6年能登半島地震により町野分署が取り壊されたため、現在は輪島市消防団町野分団センターを使用している。

町野分署

所在地 石川県輪島市町野町広江1部111番地1
敷地面積
建築面積
延面積
建築年月

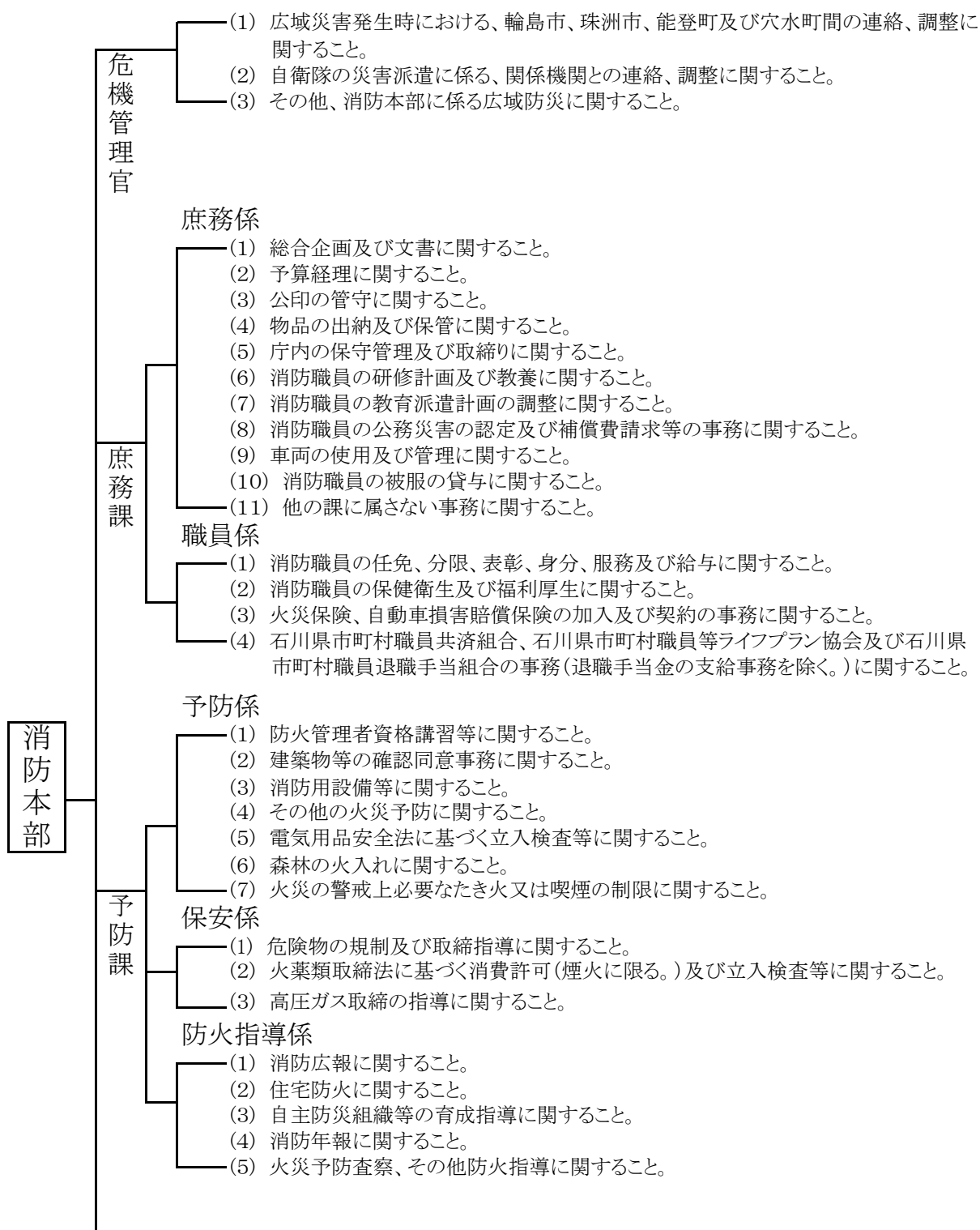


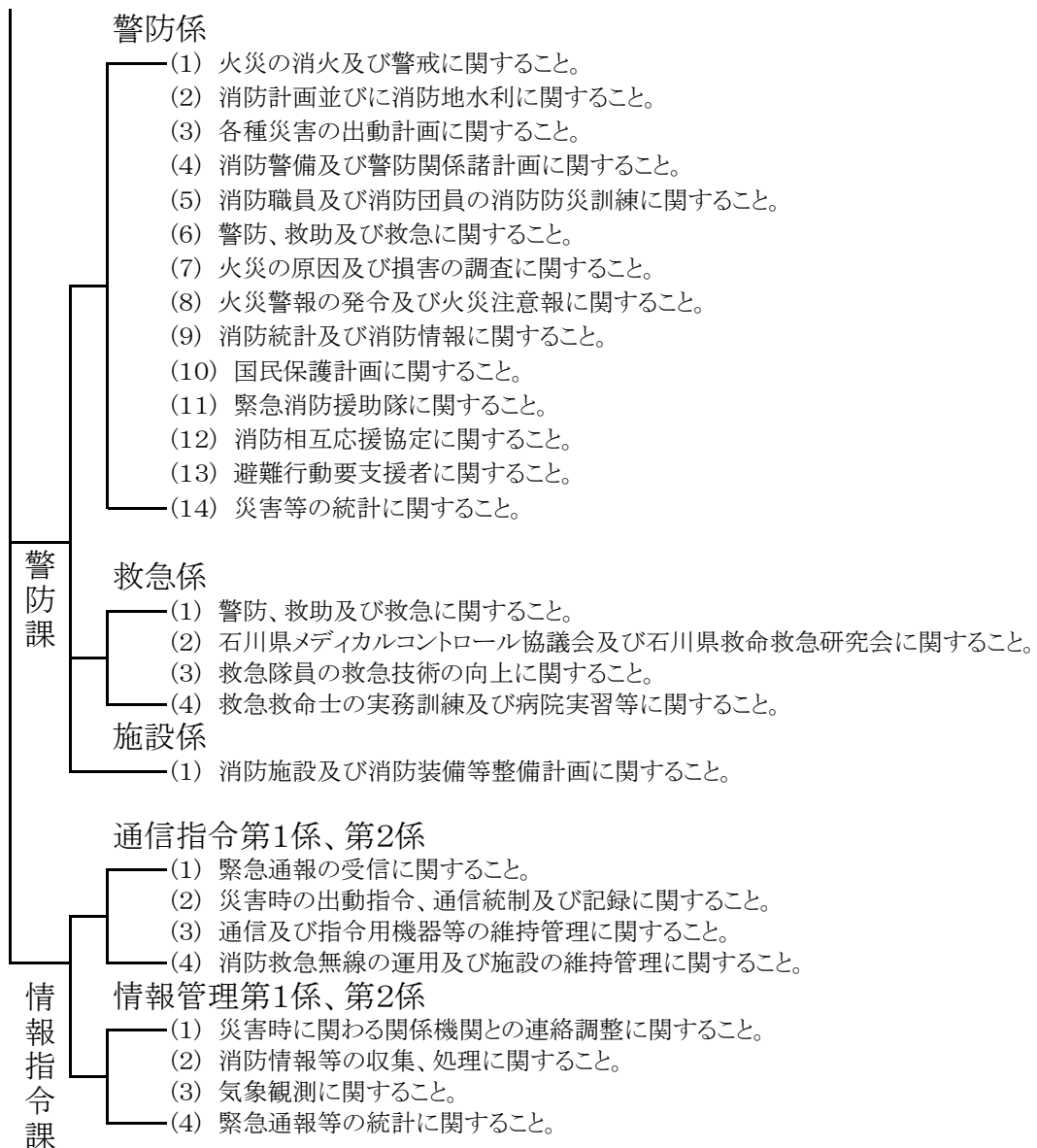
大谷分署

所在地 石川県珠洲市大谷町2字57番地の11
敷地面積 265.91㎡ 木造一部鉄骨造
建築面積 162.96㎡ 2階建
延面積 219.25㎡
建築年月 平成13年1月

2 消防本部 事務分掌

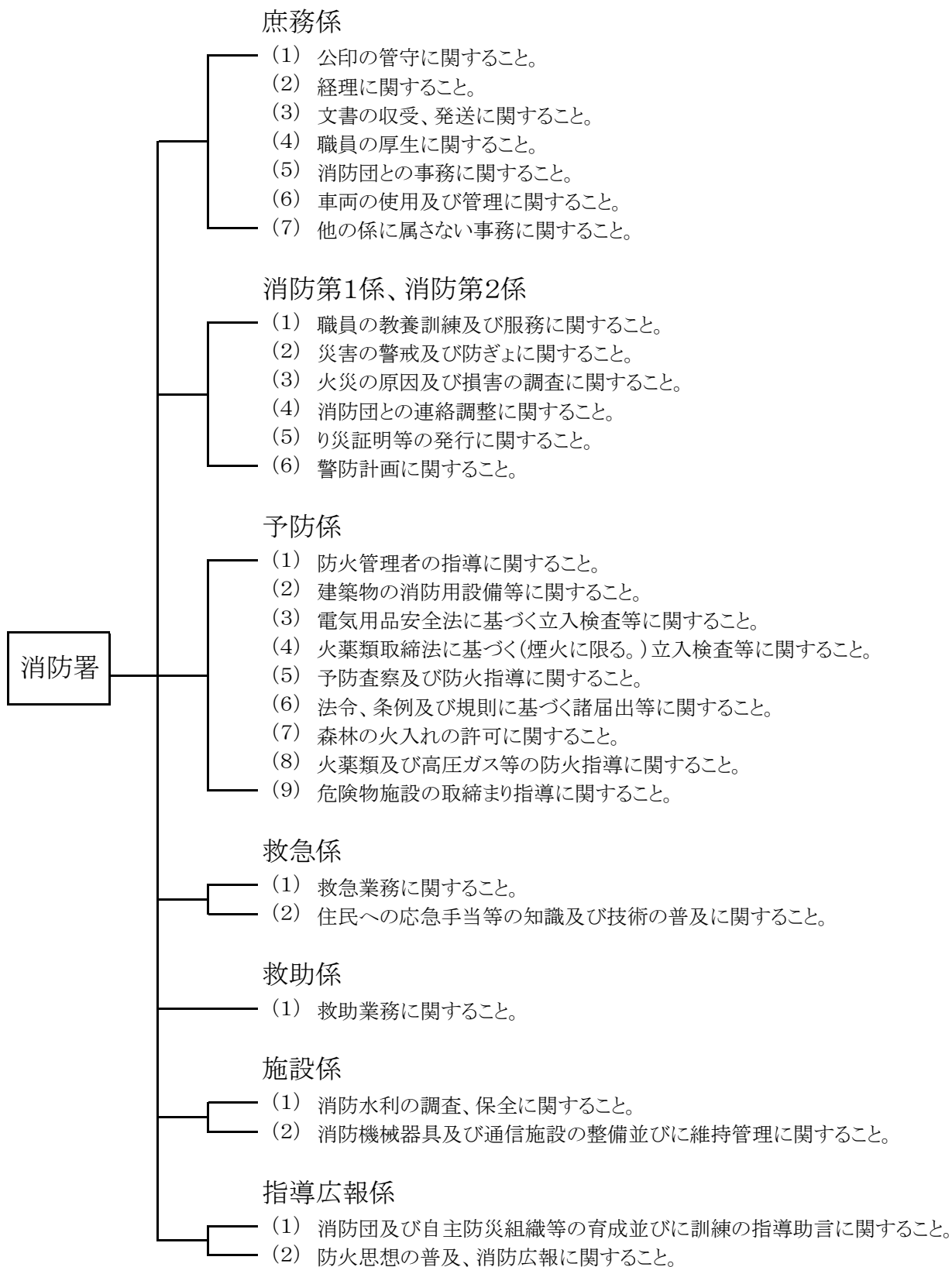
(令和8年4月1日)





3 消防署 事務分掌

(令和8年4月1日)



4 消防予算の内訳

単位:千円

区 分 \ 年 度		令 和 7 年 度			令 和 8 年 度
		当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	最 終 予 算 額	当 初 予 算 額
消 防 費		1,967,638	△ 129,610	1,838,028	2,156,881
内 訳	人 件 費	1,550,535	△ 8,507	1,542,028	1,550,535
	物 件 費	417,103	△ 121,103	296,000	417,103
消 防 公 債 費		106,322	1,392	107,714	106,412
計		2,073,960	△ 128,218	1,945,742	2,263,293

5 構成市町別一般会計予算及び消防費予算額の比較

単位:千円

年 度 市町別	令和7年度予算額(最終予算額)				令和7年度 消防費基準 財政需要額 (D)	割 合	
	一般会計 (A)	消 防 費 (B)	消 防 費			B／A (%)	C／D (%)
			(内)一般財源 (C)	(内) 組合分担金			
輪 島 市	142,397,748	853,768	761,989	684,559	511,828	0.6	148.9
珠 洲 市	82,692,542	632,356	485,912	437,798	322,346	0.8	150.7
能 登 町	60,364,012	868,847	642,954	480,453	411,177	1.4	156.4
穴 水 町	46,620,568	388,734	383,694	306,414	231,646	0.8	165.6
計	332,074,870	2,743,705	2,274,549	1,909,224	1,476,997	0.8	154.0

6 消防予算に対する人口との比較(市町分を含む)

単位:円

区 分 \ 年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1 人 当 たり	38,046	41,004	55,962	50,968	55,421
1 世 帯 当 たり	81,228	86,212	115,973	103,404	109,774

7 階級別職員配置状況

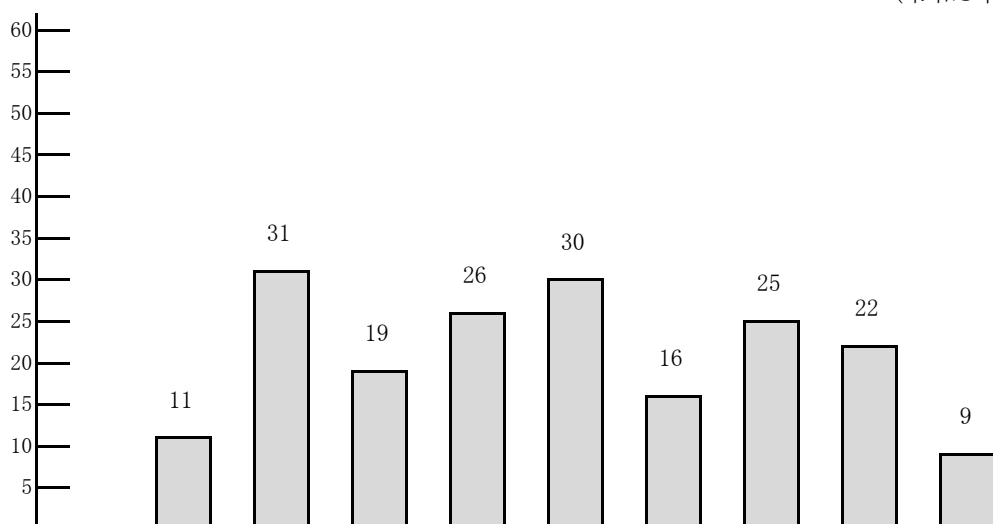
単位：人

(令和8年4月1日)

所 属	階 級	総 数	消 防 吏 員						
			消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
総 数		189	1	9	50	22	34	27	46
消 防 本 部		25	1	3	11	4	5	1	
輪 島 消 防 署		58		1	11	7	8	14	17
珠 洲 消 防 署		37		3	13	4	8	2	7
能 登 消 防 署		45		1	11	5	8	7	13
穴 水 消 防 署		24		1	4	2	5	3	9

8 年齢別職員状況

(令和8年4月1日)



所 属	年 齢	総 数	20才未満	20才以上	25才以上	30才以上	35才以上	40才以上	45才以上	50才以上	55才以上	平 均 年 齢
総 数		189	11	31	19	26	30	16	25	22	9	36.1
消 防 本 部		25				1	7	4	8	2	3	44.3
輪 島 消 防 署		58	3	13	11	7	10	2	5	4	3	33.5
珠 洲 消 防 署		37	3	4	2	5	4	4	7	6	2	38.9
能 登 消 防 署		45	4	8	5	8	4	5	4	6	1	34.1
穴 水 消 防 署		24	1	6	1	5	5	1	1	4		33.6

9 職員の勤続年数状況

(令和8年4月1日)

階 級 年 数	総 数	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
総 数	189	1	9	50	22	34	27	46
5 年 未 満	38							38
5 年～10年未満	19						11	8
10年～15年未満	35					19	16	
15年～20年未満	26				11	15		
20年～25年未満	19			8	11			
25年～30年未満	13		1	12				
30 年 以 上	39	1	8	30				

10 職員の公務災害発生状況

(令和8年3月末)

種 別 年度別	総 数	火災	風水害	救急	演習訓練	特別警戒	搜索	その他
平成28年度	2				1			1
平成29年度	1				1			
平成30年度	1				1			
令和元年度	4			2	1			1
令和2年度	1							1
令和3年度	3				2			1
令和4年度	2				1			1
令和5年度	5	1		1	3			
令和6年度	2		1		1			
令和7年度	3				2			1

11 職員の特殊技能・免許等取得状況

(令和8年4月1日)

区 分		所 属	総 数	本 部	輪 島	珠 洲	能 登	穴 水
自 動 車 運 転 免 許	大 型		74	14	11	28	14	7
	中 型		65	8	26	1	18	12
	中 型 (8t 限 定)		8	3	4	1		
	準 中 型		4		2	2		
	準 中 型 (5t 限 定)		3				3	
	普 通		32		14	5	8	5
	大 型 特 殊		27	3	8	5	5	6
	牽 引		4		3	1		
	自 動 二 輪		55	9	23	7	10	6
消 防 設 備 士	甲 種 一 類		7	1	1	5		
	甲 種 二 類		4		1	3		
	甲 種 三 類		4		1	3		
	甲 種 四 類		17	3	2	11	1	
	甲 種 五 類		4		1	3		
	乙 種 一 類		1				1	
	乙 種 二 類							
	乙 種 三 類							
	乙 種 四 類		4		2		1	1
	乙 種 五 類		1					1
	乙 種 六 類		109	18	33	22	18	18
	乙 種 七 類		1		1			
危 険 物 取 扱 者	甲 種		6	2	1		3	
	乙 種 一 類		11	1	4	3	3	
	乙 種 二 類		13	2	3	5	3	
	乙 種 三 類		22	2	4	10	6	
	乙 種 四 類		144	19	44	29	33	19
	乙 種 五 類		18	1	4	8	5	
	乙 種 六 類		19	1	6	7	5	
	丙 種		19	4	1	6	4	4
予 防 技 術 検 定	防 火 査 察		56	12	9	14	13	8
	消 防 用 設 備 等		30	9	5	7	7	2
	危 険 物		30	7	5	7	9	2
海 上 特 殊 無 線 技 士			6		2	4		
第 一 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士			29	9	5	6	6	3
第 二 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士			171	22	53	35	38	23
ア マ チ ュ ア 無 線 技 士			9	3	2	3	1	
潜 水 士			87	15	21	20	13	18
2 級 ダ イ バ ー			70	13	14	19	12	12
小 型 船 舶 操 縦 士			50	13	10	12	9	6
電 気 工 事 士			6	1	1	2	1	1
ボ イ ラ ー 技 士			3	1	1		1	
溶 接 技 能 士			15	1		9	3	2
建 築 士 (2 級)			1			1		
高 圧 ガ ス 販 売 主 任 者			1				1	
玉 掛 技 能 講 習			91	13	13	31	19	15
小 型 移 動 式 クレーン (5 トン 未 満)			92	16	12	31	19	14
足 場 の 組 立 等 作 業 主 任 者 講 習			9	1	2	1	2	3
車 両 系 建 設 機 械			48	6	7	19	11	5
ド ロ ー ン 検 定			13	6	1	2	3	1

12 職員の研修派遣状況

(令和8年3月末)

派遣先	研 修 課 程		平成			令和						
			28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
総 数			58	55	42	45	19	41	29	33	40	54
石川 県 消 防 大 学 校	初 任 教 育		11	8	1	2	8	8	5	11	5	10
	幹部 教育	初 級 幹 部 科	4		5	3		3		1		4
		中 級 幹 部 科		4					2		1	
		上 級 幹 部 科			2							
	専科 教育	警 防 科		6		5		4		5		3
		特 殊 災 害 科	2		4				4		4	
		予 防 査 察 科		4		6		3			1	3
		危 険 物 科	2		5				2		2	
		火 災 調 査 科		4		6		5		4		6
		救 助 科	3		4		3		1		4	
		救 急 科	11	8	1	1	5	6	5	4	9	7
	特教 別育	救 命 士 生 涯 教 育	3	1	3	3		3	1	2	2	2
		救 命 士 二 処 置 講 習	8									
		水 難 救 助 科		3		3		2		1		4
		通 信 指 令 員 技 術 講 習	1	3	3	3			5	3	2	4
		兼 任 救 急 隊 員 教 育 講 習	1	1	1	2		1			2	2
		指 導 救 命 士 養 成 講 習				4					5	1
		薬 剤 投 与 講 習										
消 防 大 学 校	幹 部 科				1		1					1
	予 防 科			1				1				1
	警 防 科											1
	救 急 科											
	危 険 物 科				1							
	査察業務マネジメントコース			1				1				
救急救命研修所		東 京	2	2	2	1	1	2	1	1	1	2
		広 島	1	1	1	2	1	2	1	1		2
		京 都									1	
予 防 業 務 研 修 会			2	1							1	1
警 防 業 務 研 修 会									2			
救 急 業 務 研 修 会												
火 災 科 学 研 修 会			1	1	2							
総 務 実 務 研 修 会			2			2						
調 査 技 術 会 議			4	6	6	2						

13 消防相互応援協定等締結状況

(令和8年3月末)

締結協定名	締結年月日	協定の締結先	内容
消防相互応援協定	昭和49年6月7日	七尾鹿島広域圏事務組合 羽咋郡市広域圏事務組合	火災、救急、救助、風水害等
奥能登広域圏救急医療救護協定	昭和58年9月9日	輪島市、珠洲市、能登町、穴水町、輪島警察署、珠洲警察署、市立輪島病院、珠洲市総合病院、公立宇出津総合病院、公立穴水総合病院、能登北部医師会	救急
石川県消防広域応援協定	平成3年8月1日	石川県・各市町・消防本部	大規模な地震・風水害等の自然災害、大規模な林野・高層建築物・危険物施設火災等、航空機災害・列車事故等の集団救急救助事故ほか
船舶火災に関する協定	平成6年10月1日	七尾海上保安部	港湾等の船舶火災
能登空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	平成15年6月2日	石川県、輪島市、珠洲市、能登町、穴水町	火災、救急、救助
救急救命士への医師の具体的指示に関する協定	各病院による	金沢大学附属病院、金沢医科大学病院、石川県立中央病院、公立能登総合病院、市立輪島病院、珠洲市総合病院、公立宇出津総合病院、公立穴水総合病院、町立富来病院	救急
消防相互応援協定	平成26年2月10日	穴水町、七尾市	火災、救急、救助、風水害等
石川県消防防災ヘリコプター支援協定	平成26年4月1日	石川県	災害時のヘリコプター要請
災害時における消火用水等の確保に関する協定	平成29年12月5日	能登生コンクリート協同組合	大規模火災等
災害時における建築物等の解体・撤去等に関する協定	令和元年9月2日	石川県知事 一般社団法人石川県構造物解体協会	地震・津波等の自然災害、大規模な火災等
令和6年能登半島地震における広域応援協定	令和6年2月3日	富山市、高岡市、射水市、立山町、砺波地域消防組合、富山県東部消防組合、新川地域消防組合、福井市、敦賀美方消防組合、南越消防組合、若狭消防組合、大野市、勝山市、鯖江・丹生消防組合、嶺北消防組合、永平寺町	消防力維持のための業務補完



予防業務編

1 防火対象物数・防火管理及び査察状況

市 町 別 区 分 項 別			総 数				輪 島 市			
			防 火 対 象 物 数 (150㎡以上)	上 記 の 内 防 火 管 理 者 必 要 対 象 物 数		査 察 実 施 数	防 火 対 象 物 数 (150㎡以上)	上 記 の 内 防 火 管 理 者 必 要 対 象 物 数		査 察 実 施 数
				防火管理者 選任届出数				防火管理者 選任届出数		
総 数			2,445	773	713	859	816	306	276	299
1項	イ	観 覧 場 ・ 劇 場 等	5	5	5		2	2	2	
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	110	91	84	40	37	37	32	16
2項	イ	キ ャ バ レ ー 類								
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	4	4	3		2	2	1	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等								
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等								
3項	イ	待 合 ・ 料 理 店 類	1	1	1					
	ロ	飲 食 店	34	24	21	21	13	10	7	7
4 項		店 舗 ・ マ ー ケ ッ ト 等	96	73	69	43	40	28	26	14
5項	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	76	39	36	29	23	15	15	7
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	353	45	37	65	148	18	18	30
6項	イ	病 院 ・ 診 療 所 ・ 助 産 所	24	7	7	11	11	3	3	5
	ロ	老 人 ホ ー ム 等	53	49	47	22	19	16	15	13
	ハ	老 人 福 祉 施 設 等	59	40	39	37	25	16	15	15
	ニ	幼 稚 園 ・ 支 援 学 校	2			1				
7 項		学 校 類	58	54	51	25	21	17	16	8
8 項		図 書 館 ・ 美 術 館 等	19	14	14	11	7	4	4	4
9項	イ	蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 類								
	ロ	公 衆 浴 場	2	2	1	2	1	1		1
10 項		車 両 の 停 車 場 類	2	1	1		1			
11 項		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 類	162	79	73	34	54	33	31	15
12項	イ	工 場 ・ 作 業 場	309	16	16	134	91	6	6	38
	ロ	映 画 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ								
13項	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	36	6	6	13	19	3	3	6
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫								
14 項		倉 庫	252	8	7	109	48	3	2	26
15 項		前各項に該当しない事業所	436	93	87	131	137	41	37	44
16項	イ	特定複合用途防火対象物	195	92	83	82	69	35	28	37
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	148	28	23	47	43	14	13	11
17 項		重要文化財等の建造物	9	2	2	2	5	2	2	2

(令和8年3月末)

珠 洲 市			能 登 町					穴 水 町			
防 火 対 象 物 数 (150㎡以上)			査 察 実施数	防 火 対 象 物 数 (150㎡以上)			査 察 実施数	防 火 対 象 物 数 (150㎡以上)			査 察 実施数
	上 記 の 内 防 火 管 理 者 必 要 対 象 物 数				上 記 の 内 防 火 管 理 者 必 要 対 象 物 数				上 記 の 内 防 火 管 理 者 必 要 対 象 物 数		
	防火管理者 選任届出数				防火管理者 選任届出数				防火管理者 選任届出数		
579	121	110	313	636	216	208	135	414	130	119	112
2	2	2						1	1	1	
33	14	13	10	20	20	19	7	20	20	20	7
1	1	1		1	1	1					
1	1	1									
7	4	4	4	6	6	6	2	8	4	4	8
18	13	13	12	20	15	14	8	18	17	16	9
18	6	5	13	27	14	12	5	8	4	4	4
85	12	8	19	49	8	8	6	71	7	3	10
2	1	1		4	1	1	3	7	2	2	3
7	7	7	4	17	16	16	1	10	10	9	4
4	3	3	4	22	16	16	12	8	5	5	6
2			1								
12	12	12	3	17	17	17	7	8	8	6	7
4	3	3	5	7	6	6	2	1	1	1	
1	1	1	1								
								1	1	1	
31	12	10	4	51	31	29	10	26	3	3	5
93	1	1	72	72	5	5	16	53	4	4	8
5			4	5	2	2		7	1	1	3
81			46	76			21	47	5	5	16
90	7	7	62	141	27	26	16	68	18	17	9
45	18	17	28	58	25	25	8	23	14	13	9
34	3	1	21	42	6	5	11	29	5	4	4
3				1							

2 消防用設備等設置状況

(令和8年3月末)

種 別 市町・項別		屋 内 消火栓	スプリ ンクラ ー	水 噴 霧 消 火 等	屋 外 消火栓	自 動 火 災 報 知	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報	避 難 器 具	連 結 送水管
輪 島 市		51	24	19	3	331	42	81	104	5
珠 洲 市		36	9	3		187	16	17	25	1
能 登 町		49	19	2	4	224	35	44	20	1
穴 水 町		25	18			127	21	42	15	1
総 数		161	70	24	7	869	114	184	164	8
1 項	イ	4	1			5	1	1		
	ロ	2		1		48	1	37	3	
2 項	イ									
	ロ					4	1		2	
3 項	イ					1				
	ロ					10		6	2	
4 項		9	3	2		65		11	1	
5 項	イ	14	1			72	20	4	17	3
	ロ	2				52		14	56	
6 項	イ	1	5	1		11	7	3	6	3
	ロ	1	53			53	50		7	
	ハ	5				44	16	4	7	
	ニ					2				
7 項		47			1	55		1	25	
8 項		2		1		10	2	2	1	
9 項	ロ					2				
10 項										
11 項					1	5		50		
12 項	イ	29		8	1	115		4	1	
13 項	イ			3		13				
14 項		5	1	1		62				
15 項		21		5	4	103	3	27	13	1
16 項	イ	15	6			105	12	12	15	1
	ロ	4		2		27		8	8	
17 項						5	1			

3 中高層建築物数状況

(令和8年3月末)

階 別 市町・項別		総 数	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階
輪 島 市		143	96	34	10	1	2		
珠 洲 市		55	44	7	3			1	
能 登 町		91	74	13	2	2			
穴 水 町		44	33	6	5				
総 数		333	247	60	20	3	2	1	
1 項	イ	1	1						
	ロ	3	3						
2 項	イ								
	ロ								
	ハ								
	ニ								
3 項	イ								
	ロ	1	1						
4 項		5	5						
5 項	イ	19	16				2	1	
	ロ	95	62	26	7				
6 項	イ	6	1	1	3	1			
	ロ	8	6	2					
	ハ	1	1						
	ニ								
7 項		36	32	4					
8 項		1	1						
9 項	イ								
	ロ								
10 項									
11 項									
12 項	イ	15	12	2	1				
	ロ								
13 項	イ								
	ロ								
14 項		10	10						
15 項		59	39	14	5	1			
16 項	イ	44	35	7	1	1			
	ロ	29	22	4	3				
17 項									

4 建築確認申請受理状況

区 分 項 別		総 数					輪 島 市				
		総 数	新 築	増 築	改 築	そ の 他	小 計	新 築	増 築	改 築	そ の 他
同 意 総 数		240	192	45		3	103	77	23		3
1項	イ 観 覧 場 ・ 劇 場 等	1	1								
	ロ 公 会 堂 ・ 集 会 場	5	4	1							
2項	イ キ ャ バ レ ー 類										
	ロ 遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル										
	ハ 性 風 俗 関 連 特 殊 営 業 店 舗 等										
	ニ カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等										
3項	イ 待 合 ・ 料 理 店 類										
	ロ 飲 食 店	14	14				7	7			
4 項	店 舗 ・ マ ー ケ ッ ト 等	11	11				7	7			
5項	イ 旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	5	3			2	3	1			2
	ロ 寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	13	11	2			5	5			
6項	イ 病 院 ・ 診 療 所 ・ 助 産 所	1	1				1	1			
	ロ 老 人 ホ ー ム 等	1		1							
	ハ 老 人 福 祉 施 設 等	5	2	3			4	1	3		
	ニ 幼 稚 園 ・ 支 援 学 校	2	2								
7 項	学 校 類	3	2			1	2	1			1
8 項	図 書 館 ・ 美 術 館 等										
9項	イ 蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 類										
	ロ 公 衆 浴 場										
10 項	車 両 の 停 車 場 類										
11 項	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 類	4	3	1			1	1			
12項	イ 工 場 ・ 作 業 場	27	20	7			15	10	5		
	ロ 映 画 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ										
13項	イ 自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	8	7	1			3	3			
	ロ 飛 行 機 等 の 格 納 庫										
14 項	倉 庫	71	57	14			24	17	7		
15 項	前各項に該当しない事業所	32	23	9			12	8	4		
16項	イ 特 定 複 合 用 途 防 火 対 象 物	20	17	3			11	9	2		
	ロ イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物	3	2	1			2	1	1		
17 項	重 要 文 化 財 等 の 建 造 物										
一般住宅	専 用 住 宅	14	12	2			6	5	1		
	併 用 住 宅										
そ の 他											
通 知 総 数		522	490	28	1	3	192	184	7	1	

(令和8年3月末)

珠 洲 市					能 登 町					穴 水 町				
小 計	新 築	増 築	改 築	そ の 他	小 計	新 築	増 築	改 築	そ の 他	小 計	新 築	増 築	改 築	そ の 他
71	56	15			40	37	3			26	22	4		
1	1													
					2	1	1			3	3			
					7	7								
3	3				1	1								
					1	1				1	1			
2	2				1		1			5	4	1		
1		1												
					1	1								
2	2													
					1	1								
3	2	1												
7	6	1			3	3				2	1	1		
1	1				2	2				2	1	1		
30	24	6			14	13	1			3	3			
11	7	4			5	5				4	3	1		
5	4	1								4	4			
1	1													
4	3	1			2	2				2	2			
					17									
225	208	16		1	63	61	2			42	37	3		2

5 火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況

(令和8年3月末)

種 別 \ 市 町 別		総 数	輪 島 市	珠 洲 市	能 登 町	穴 水 町
総 数		2,334	837	575	418	504
防火管理者選(解)任届		141	61	31	29	20
消防計画作成(変更)届		158	44	45	43	26
圧縮アセチレンガス等届		72	26	28	9	9
消防用設備等の点検結果報告		844	270	153	210	211
防火対象物定期点検報告		54	34		9	11
防火対象物使用開始届		176	61	47	33	35
炉・ボイラー等火気取扱設備設置届		33	15	7	6	5
変電・発電・蓄電池設備設置届		38	19	5	5	9
火災とまぎらわしい煙又は 火炎を発するおそれのある行為届		80	43	13	16	8
露店等開設届		91	40	23	15	13
煙火の打上げ又は仕掛け届		14	2	2	9	1
催物の開催届		3		1	1	1
水道断(減)水届		68	66		2	
道路工事届		444	92	201	9	142
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届		29	15	6	5	3
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱廃止届		40	26	3	7	4
禁止行為の解除承認申請書		1		1		
消防法令適合通知書		29	10	6	8	5
罹災証明書		5		2	2	1
特例適用承認通知書		14	13	1		
旅行関係者からの照会に対する回答書						

6 消防用設備等の検査状況

(令和8年3月末)

種 別 \ 市 町 別		総 数	輪 島 市	珠 洲 市	能 登 町	穴 水 町
工事整備対象設備等着工届		66	28	9	14	15
消防用設備等設置届		169	60	45	35	29
検 査	中 間	8	2		5	1
	完 成	142	50	37	29	26

7 広報活動等実施状況

(令和8年3月末)

市 町 別 区 分		総 数	輪 島 市	珠 洲 市	能 登 町	穴 水 町
総 数	実施回数	815	238	123	335	119
	対象人員	6,165	2,634	1,623	1,196	712
防 火 ・ 防 災 教 室 (座 談 会 ・ 映 写 会 等)	実施回数	42	2	27	6	7
	対象人員	1,069	20	659	216	174
救 急 教 室	実施回数	93	18	25	38	12
	対象人員	1,731	357	485	688	201
防 火 ・ 防 災 訓 練 (消 火 器 指 導 等)	実施回数	48	24	7	8	9
	対象人員	1,649	726	436	234	253
消 防 見 学	実施回数	57	45	2	5	5
	対象人員	1,716	1531	43	58	84
そ の 他	実施回数	54	41	7		6
特 別 広 報	実施回数	445	91	39	266	49
広 報 誌 ・ テ レ ビ 放 映	実施回数	76	17	16	12	31



8 危険物施設設置数及び査察状況

(令和8年3月末)

施 設 区 分			総 数	小 計	貯 蔵 所						小 計	取扱所		少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 所
					屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所		給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
令和7年度	総 数	施設数	400	247	9	55	1	125	54	3	153	79	74	748
		査察数	36	23		6		17			13	4	9	
	輪 島 市	施設数	156	95	4	16	1	56	18		61	30	31	379
		査察数	5	5				5						
	珠 洲 市	施設数	86	56	1	23		22	9	1	30	16	14	168
		査察数	16	12		5		7			4	1	3	
	能 登 町	施設数	105	62	3	12		29	16	2	43	24	19	142
		査察数	5	3				3			2		2	
	穴 水 町	施設数	53	34	1	4		18	11		19	9	10	59
		査察数	10	3		1		2			7	3	4	
過去の施設数	令 和 6 年 度		414	252	8	57	1	130	53	3	162	82	80	762
	令 和 5 年 度		411	250	8	57	1	131	50	3	161	80	81	748
	令 和 4 年 度		418	254	10	56	1	132	52	3	164	82	82	749
	令 和 3 年 度		423	256	11	56	1	134	51	3	167	83	84	753

9 危険物施設倍数別設置状況

(令和8年3月末)

施 設 区 分		総 数	小 計	貯 蔵 所						小 計	取扱所	
				屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所		給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所
第 4 類		400	247	9	55	1	125	54	3	153	79	74
倍 数 別	5 倍 以 下 の も の	186	141	3	7	1	77	52	1	45	6	39
	5 倍 を 超 え 1 0 倍 以 下	64	35	3	11		19		2	29	7	22
	1 0 倍 を 超 え 5 0 倍 以 下	87	58	2	30		24	2		29	17	12
	5 0 倍 を 超 え 1 0 0 倍 以 下	23	8		5		3			15	14	1
	1 0 0 倍 を 超 え 1 5 0 倍 以 下	14	1				1			13	13	
	1 5 0 倍 を 超 え 2 0 0 倍 以 下	15								15	15	
	2 0 0 倍 を 超 え る も の	10	3		2		1			7	7	
混 在 (1 0 倍 以 下)		1	1	1								

10 危険物規制事務処理状況

(令和8年3月末)

施設 区分	総 数	小 計	貯 蔵 所						小 計	取 扱 所	
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所		給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所
設 置 許 可	7	5	1				3	1	2	2	
設 置 完 成 検 査	6	6	1				4	1			
変 更 許 可	32	13		4		5	4		19	13	6
変 更 完 成 検 査	28	11		2		5	4		17	12	5
完 成 検 査 前 検 査											
仮 使 用 承 認	12	2		1		1			10	9	1
品 名、数 量、倍 数 変 更 届	5	4	1	3					1	1	
譲 渡 引 渡 届	3	3					3				
廃 止 届	18	10		3		4	3		8	3	5
工 事 施 工 届	18								18	17	1
保 安 監 督 選 (解) 任 届	14	4	2	2					10	3	7
予 防 規 程 認 可											
予 防 規 程 一 部 変 更 届	3								3	3	
定 期 点 検 実 施 報 告	62	38		1		32	5		24	15	9
名 称 所 在 地 氏 名 変 更 届 出 書	19	13	1	4		7	1		6	3	3
休 止 ・ 再 開 届	10	8		2		6			2	2	
申 請 取 下 届											

11 火薬類消費許可件数状況

(令和8年3月末)

市町別 月 別	総 数	輪 島 市	珠 洲 市	能 登 町	穴 水 町
総 数	24	7	4	10	3
4月	1		1		
5月	1	1			
6月	4			4	
7月	9	4	3	1	1
8月	6	2		3	1
9月	1				1
10月	1			1	
11月					
12月	1			1	
1月					
2月					
3月					

消防活動編

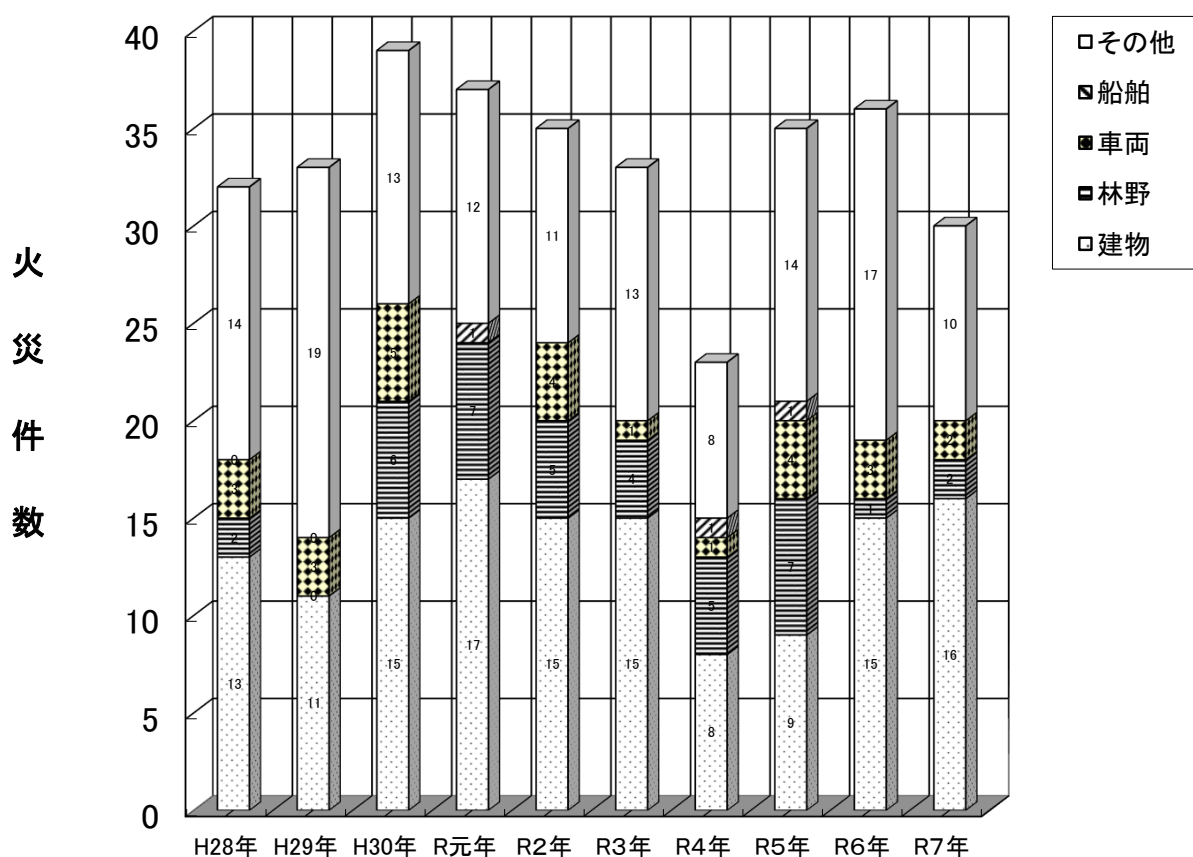
1 令和7年中の火災概要

令和7年中における火災概要は、火災件数30件、焼損棟数19棟、損害額64,038千円、焼損床面積1,729㎡、焼損表面積8㎡、林野焼損面積63a、り災世帯6世帯、り災人員13名で死傷者は2名で、死者1名、負傷者1名でした。火災件数は前年より6件減少し、火災件数の内訳では建物火災16件、林野火災2件、車両火災2件、その他火災10件で、前年と比較すると、建物火災は1件増加、林野火災が1件増加、車両火災が1件減少、その他火災が7件の減少し、船舶火災の発生はありませんでした。

損害額では前年の1,913,098千円から、1,849,015千円の減少となりました。また、火災による死傷者を前年と比較すると死者が18名減少となり、負傷者数の増減はありませんでした。

火災の出火原因としては、「その他(枯草の焼却、家庭ゴミの焼却など)」による火災が9件で一番多くなっています。

2 最近10ヶ年の火災推移



3 前年との火災比較

(令和7年12月末)

年 別 区 分			令和7年(a)	令和6年(b)	増 減 (a)－(b)=(c)	増減率 (c)/(b)×100%
火 災 件 数 (件)	総 数		30	36	△ 6	△ 16.7
	火 災 種 別	建 物	16	15	1	6.7
		林 野	2	1	1	100.0
		車 両	2	3	△ 1	△ 33.3
		船 舶	0	0	0	0.0
		そ の 他	10	17	△ 7	△ 41.2
焼 損 棟 数 (棟)	総 数		19	281	△ 262	△ 93.2
	焼 損 程 度	全 焼	9	261	-252	△ 96.6
		半 焼	0	0	0	0.0
		部 分 焼	6	6	0	0.0
		ぼ や	4	14	△ 10	△ 71.4
損 害 額 (千 円)	総 数		64,083	1,913,098	△ 1,849,015	△ 96.7
	火 災 種 別	建 物	58,357	1,895,729	△ 1,837,372	△ 96.9
		林 野	0	5	△ 5	△ 100.0
		車 両	117	12,282	△ 12,165	△ 99.0
		船 舶	0	0	0	0.0
		そ の 他	5,609	5,082	527	10.4
焼 損 面 積	建 物 床 面 積	m ²	1,729	33,337	△ 31,608	△ 94.8
	建 物 表 面 積		8	152	△ 144	△ 94.7
	林 野	a	63	4	59	1,475.0
り 災 世 帯 数	総 数		6	158	△ 152	△ 96.2
	全 損	世 帯	3	142	△ 139	△ 97.9
	半 損		0	0	0	0.0
	小 損		3	16	△ 13	△ 81.3
り 災 人 員	人		13	326	△ 313	△ 96.0
死 者	人		1	19	△ 18	△ 94.7
負 傷 者	人		1	1	0	0.0
1 か 月 平 均 火 災 件 数	件		2.5	3	△ 0.5	△ 17.2
火 災 発 生 間 隔 日 数	日		12.2	10.1	2.1	20.8
圏 内 1 件 当 り 平 均 損 害 額	千円		2,136	53,142	△ 51,006	△ 96.0
圏 内 1 日 当 たり 損 害 額	千円		176	5,241	△ 5,065	△ 96.7
圏 内 一 世 帯 当 たり 損 害 額	円		2,535	65,994	△ 63,459	△ 96.2
圏 内 一 人 当 たり 損 害 額	円		1,271	30,818	△ 29,547	△ 95.9

* 人口(50,424人)および世帯数(25,279世帯)は令和7年12月31日現在の住民基本台帳による。

△は減少

4 最近5ヶ年の火災状況

(令和7年12月末)

年 別 区 分		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	5年間平均数
火災 件数 (件)	総 数	33	23	35	36	30	31.4
	建物	15	8	9	15	16	12.6
	林野	4	5	7	1	2	3.8
	車両	1	1	4	3	2	2.2
	船舶		1	1			0.4
	その他	13	8	14	17	10	12.4
焼損 棟数 (棟)	総 数	39	9	18	281	19	73.2
	全焼	10	4	6	261	9	58.0
	半焼	1	1	2			0.8
	部分焼	20	2	8	6	6	8.4
	ぼや	8	2	2	14	4	6.0
損害 額 (千円)	総 数	47,214	13,915	46,849	1,913,098	64,083	417,031.8
	建物	46,448	13,271	40,757	1,895,729	58,357	410,912.4
	林野	245	189	1,079	5		303.6
	車両	16	22	835	12,282	117	2,654.4
	船舶			3,968			793.6
	爆発						
	その他	505	433	210	5,082	5,609	2,367.8
焼損 面積	建物床面積 (㎡)	1,457	873	1,063	33,337	1,729	7,691.8
	建物表面積 (㎡)	200	264	85	152	8	141.8
	林野 (a)	5	29	41	4	63	28.4
り災 世帯 数	総 数	21	5	14	158	6	40.8
	全損	6	2	5	142	3	31.6
	半損	1		2			0.6
	小損	14	3	7	16	3	8.6
り災人員 (人)		38	10	28	326	13	83.0
死者 (人)		1	2	2	19	1	5.0
負傷者 (人)		5		3	1	1	2.0

*人口(50,424人)および世帯数(25,279世帯)は令和7年12月31日現在の住民基本台帳による。

5 市町別火災状況

(令和7年12月末)

市町別 区 分		総 数	輪 島 市	珠 洲 市	能 登 町	穴 水 町
火災 件数 (件)	総 数	30	12	5	9	4
	建 物	16	7	1	6	2
	林 野	2			1	1
	車 両	2	1	1		
	船 舶					
	そ の 他	10	4	3	2	1
焼損 棟数 (棟)	総 数	19	9	2	6	2
	全 焼	9	3	1	3	2
	半 焼					
	部 分 焼	6	3	1	2	
	ぼ や	4	3		1	
損 害 額 (千円)	総 数	64,083	17,630	6,505	34,832	5,116
	建 物	58,357	11,992	6,420	34,832	5,113
	林 野					
	車 両	117	32	85		
	船 舶					
	そ の 他	5,609	5,606			3
焼損 面積	建 物 床 面 積 (m ²)	1,729	460	428	560	281
	建 物 表 面 積 (m ²)	8	8			
	林 野 (a)	63			45	18
り 災 世 帯 数	総 数	6	3	1	2	
	全 損	3	1	1	1	
	半 損					
	小 損	3	2		1	
り 災 人 員 (人)		13	5	3	5	
死 者 (人)		1			1	
負 傷 者 (人)		1	1			

6 最近5ヶ年の市町別火災件数および損害額

(令和7年12月末 / 単位:千円)

年別	市町別 区分	総 数	輪 島 市	珠 洲 市	能 登 町	穴 水 町
	件 数					
令 和 3 年	件 数	33	7	10	10	6
	損 害 額	47,214	9,745	32,879	4,349	241
令 和 4 年	件 数	23	7	2	8	6
	損 害 額	13,915	257	4,951	7,021	1686
令 和 5 年	件 数	35	12	10	9	4
	損 害 額	36,849	23,185	5,902	1,303	6459
令 和 6 年	件 数	36	18	8	7	3
	損 害 額	1,913,098	1,785,287	36,215	91,596	
令 和 7 年	件 数	30	12	5	9	4
	損 害 額	64,083	17,630	6,505	34,832	5,116



7 市町別火災原因

(令和7年12月末)

区 分 市町別	火 災 原 因																							
	総 数	た ば こ ろ	こ ん ど	風 呂 ・ か ま ど	焼 却 炉 ・ 炉	ス ト ー ブ	こ た つ	ボ イ ラ ー	煙 突 ・ 煙 道	排 気 管	電 気 機 器 ・ 装 置	電 灯 等 の 配 線	内 燃 機 関	配 線 器 具	火 遊 び	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	た き 火	溶 接 機 ・ 切 断 機	灯 火	衝 突 の 火 花	取 灰 ・ 火 入 れ	放 火 ・ 放 火 疑	そ の 他	調 査 中 ・ 不 明
総 数	30										2	1		3		1	5				2		9	7
前 年	36	2	1		1	5				1		1				1	4			3		1	9	7
比較(△減)	△ 6	△ 2	△ 1		△ 1	△ 5				△ 1	2			3			1			△ 3	2	△ 1		
輪 島 市	12										2	1		1			1						5	2
珠 洲 市	5															1	1				1		1	1
能 登 町	9													2			2				1		1	3
穴 水 町	4																1						2	1

8 最近5ヶ年の火災原因状況

(令和7年12月末)

区 分 年 別	火 災 原 因																								
	総 数	た ば こ ろ	こ ろ	風 呂 ・ か ま ど	焼 却 炉 ・ 炉	ス ト ー ブ	こ た つ	ボ イ ラ ー	煙 突 ・ 煙 道	排 気 管	電 気 機 器 ・ 装 置	電 灯 等 の 配 線	内 燃 機 関	配 線 器 具	火 遊 び	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	た き 火	溶 接 機 ・ 切 断 機	灯 火	衝 突 の 火 花	取 灰 ・ 火 入 れ	放 火 ・ 放 火 疑	そ の 他	調 査 中 ・ 不 明	
令 和 3 年	33		3	1		2					1	4		3			6	1					1	5	6
令 和 4 年	23	1										1		1		1	5	2					1	5	6
令 和 5 年	35	2	2			3						2	1				14							6	5
令 和 6 年	36	2	1		1	5				1		1				1	4			3			1	9	7
令 和 7 年	30										2	1		3		1	5				2			9	7

9 月別火災発生状況

(令和7年12月末)

月 別 区 分		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
火災 件数	建物			2	2	1	1	3	2		1	1	3	16
	林野					1		1						2
	車両				1		1							2
	船舶													
	その他			1	1		1	6		1				10
	計			3	4	2	3	10	2	1	1	1	3	30
焼損 棟数	全焼			1	1	1		2	1		1	1	1	9
	半焼													
	部分焼					1		1	1				3	6
	ぼや			1	1		1	1						4
	計			2	2	2	1	4	2		1	1	4	19
り 災 世 帯	全損					1		1				1		3
	半損													
	小損			1			1						1	3
	計			1		1	1	1				1	1	6
焼損 面積	建物床面積 (㎡)			186	36	428		529	73		146	271	60	1,729
	建物表面積 (㎡)				1	1							6	8
	林野(a)				7	45		11						63
損害 額 (千 円)	建物			20,883	123	6,420	1	5,614	892		6,246	12,843	5,335	58,357
	林野													
	車両				85	32								117
	船舶													
	その他				3,731			1,878						5,609
	計			20,883	3,939	6,452	1	7,492	892		6,246	12,843	5,335	64,083
死傷 者	死者											1		1
	負傷者										1			1

10 時間帯別火災発生状況

(令和7年12月末)

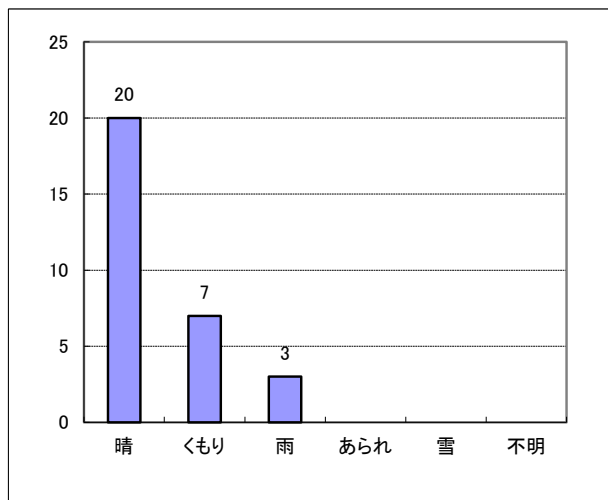
区分 時間帯	火災 件数	火災種別					区分 時間帯	火災 件数	火災種別				
		建物	林野	車両	船舶	その他			建物	林野	車両	船舶	その他
0～1							12～13	2	1	1			
1～2	1	1					13～14	3	1				2
2～3							14～15	2	1				1
3～4							15～16	4	2				2
4～5							16～17	1	1				
5～6							17～18	1	1				
6～7							18～19	1	1				
7～8	1			1			19～20						
8～9	1					1	20～21	2	2				
9～10							21～22	1			1		
10～11	2					2	22～23	1					1
11～12	4	2	1			1	23～24	1	1				
							不明	2	2				

11 市町・曜日別火災発生状況

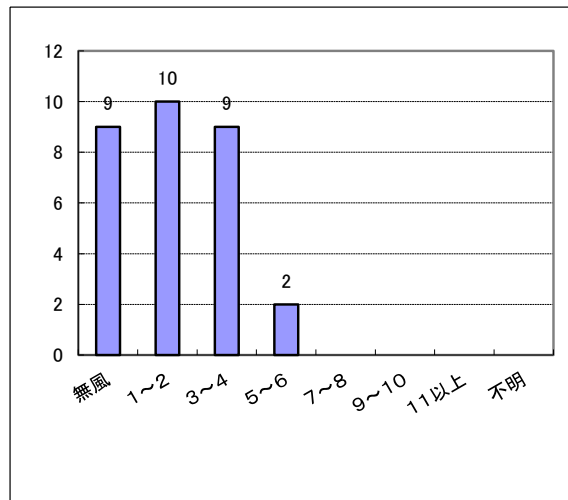
(令和7年12月末)

曜日 市町別	総数	日	月	火	水	木	金	土	不明
総数	30	2	4	2	6	2	8	6	
輪島市	12		1	1	4		2	4	
珠洲市	5	1	2				2		
能登町	9	1			2	2	4		
穴水町	4		1	1				2	

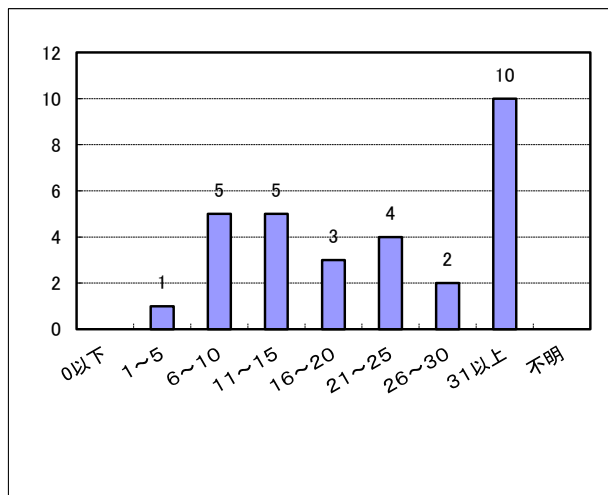
12 気象別火災発生状況



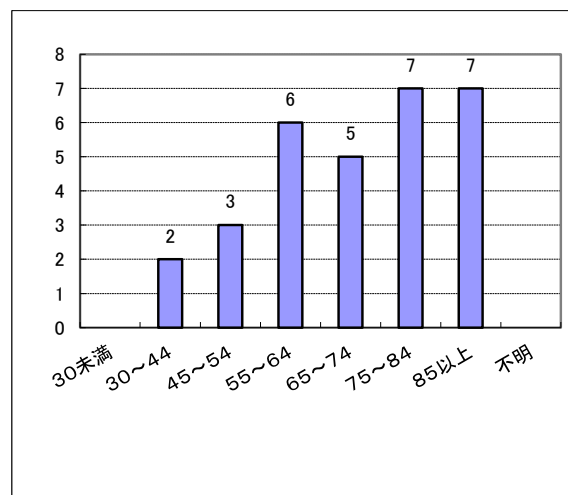
天 候



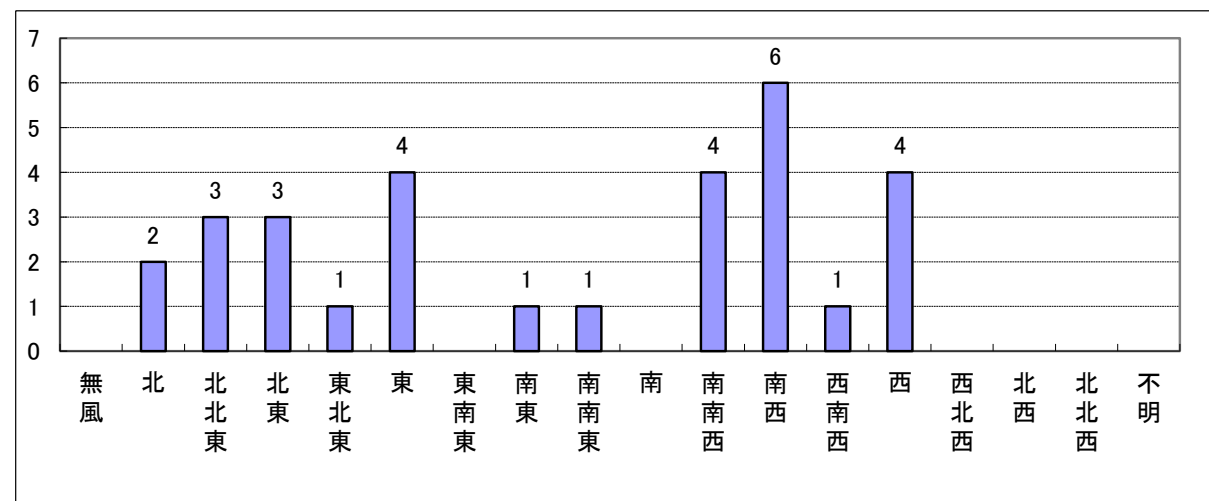
風 速 (m/s)



気 温 (°C)



湿 度 (%)



風 向

13 所属別出場状況

(令和7年12月末)

種 別 \ 所 属		総 数	輪 島 消 防 署	珠 洲 消 防 署	能 登 消 防 署	穴 水 消 防 署
総 数	回 数	3,666	1,490	609	967	600
	延 人 員	10,992	4,331	1,870	3,002	1,789
火 災	回 数	30	12	5	9	4
	延 人 員	251	99	43	76	33
	うち林野火災 回 数	2			1	1
	延 人 員	24			16	8
救 急 業 務	回 数	2,882	1,080	487	820	495
	延 人 員	8,487	3,184	1,436	2,407	1,460
救 助 活 動	回 数	62	22	15	12	13
	延 人 員	262	81	114	36	31
風 水 害 等 の 災 害	回 数	17	6		4	7
	延 人 員	115	14		70	31
演 習 訓 練	回 数	23	4	1	7	11
	延 人 員	148	41	12	37	58
広 報 ・ 指 導	回 数	130	47	18	43	22
	延 人 員	334	130	18	143	43
警 防 調 査	回 数	196	158	24	13	1
	延 人 員	443	347	48	46	2
火 災 原 因 調 査	回 数	27	7	5	11	4
	延 人 員	150	33	43	41	33
捜 索	回 数	23	7	5	10	1
	延 人 員	117	30	32	51	4
特 別 警 戒	回 数	128	83		30	15
	延 人 員	308	200		76	32
誤 報 等	回 数					
	延 人 員					
そ の 他	回 数	148	64	49	8	27
	延 人 員	377	172	124	19	62

14 過去10年間の主な火災の記録

出 火 日 時		用 途	出 火 場 所	焼損面積(㎡)	損害額(千円)	焼死者 (人)	負傷者 (人)
年 月 日	時 分						
平成 28 年 5 月 8 日	8時30分	店 舗	輪島市中段町	110	15,662		
平成 29 年 4 月 5 日	1時15分	作 業 場	鳳珠郡穴水町明千寺	573	11,094		
平成 29 年 12 月 4 日	11時03分	住 宅	珠洲市大谷町	657	42,269		
平成 30 年 3 月 10 日	12時38分	住 宅	珠洲市三崎町引砂	758	9,490		
平成 30 年 4 月 7 日	4時52分	住 宅	鳳珠郡能登町字松波	418	23,633	2	
平成 30 年 11 月 22 日	19時27分	住 宅	鳳珠郡能登町字宮地	355	23,895	1	
平成 31 年 1 月 31 日	0時05分	住 宅	輪島市長井町	694	41,789		
令和 1 年 6 月 4 日	18時00分	住 宅	珠洲市三崎町寺家	709	24,671		1
令和 1 年 8 月 28 日	16時30分	船 舶	珠洲市 海上	—	50,000		6
令和 2 年 4 月 27 日	14時30分	併 用 住 宅	輪島市山岸町	54	26,605		
令和 2 年 6 月 9 日	10時15分	旧 工 場	輪島市門前町	448	22,678		
令和 3 年 2 月 23 日	15時01分	住 宅	珠洲市蛸島町	536	15,849		1
令和 3 年 3 月 23 日	17時33分	住 宅	珠洲市飯田町	128	16,307		
令和 6 年 1 月 1 日	16時10分	住 宅	輪島市名舟町	638	32,538	2	
令和 6 年 1 月 1 日	不明	住 宅	輪島市河井町	29,339	1,714,952	16	
令和 6 年 1 月 1 日	17時00分	住 宅	珠洲市宝立町春日野	596	35,453		
令和 6 年 1 月 1 日	20時00分	住 宅	鳳珠郡能登町白丸	1,588	68,095		
令和 6 年 1 月 17 日	13時20分	小 屋	珠洲市宝立町春日野	18	730	1	
令和 6 年 4 月 6 日	13時30分	倉 庫	鳳珠郡能登町武連	621	13,142		1
令和 7 年 3 月 7 日	18時41分	作 業 所	鳳珠郡能登町立壁	186	20,883		
令和 7 年 10 月 17 日	17時03分	住 宅	輪島市町野町大川	146	6,246		1
令和 7 年 11 月 8 日	23時35分	住 宅	鳳珠郡能登町時長	271	12,843	1	

救 急 ・ 救 助 編

1 令和7年中の救急概要

令和7年中における救急出場件数は、2,889件で、前年の2,691件に比べ198件増加し、1日平均約7.9件救急出場したことになります。

事故種別で主なものは、急病が、1,767件で全体の約61%で前年の1,663件より104件増加しています。

以下、一般負傷435件、転院搬送364件、交通事故167件、労働災害88件、自損行為9件、運動競技5件、水難9件、加害7件、自然災害0件、火災1件、医師搬送・その他37件となっています。

搬送人員については2,740人で前年の2,551人に比べ189人の増加となりました。年齢区分では、65才以上の高齢者が1,913人で、全体の約75%を占め、以下成人578人(22.7%)、少年36人(1.4%)、乳幼児23人(0.9%)、新生児1人となっています。

出場件数・搬送人員

(令和7年12月末)

出 場 件 数	2,889件	搬 送 人 員	2,740 人
1ヶ月平均出場件数	241件	1ヶ月平均搬送人員	228 人
1日平均出場件数	8件	1日平均搬送人員	8 人
1日最多出場件数	17件	圏内人口に対する搬送割合	18人に1人

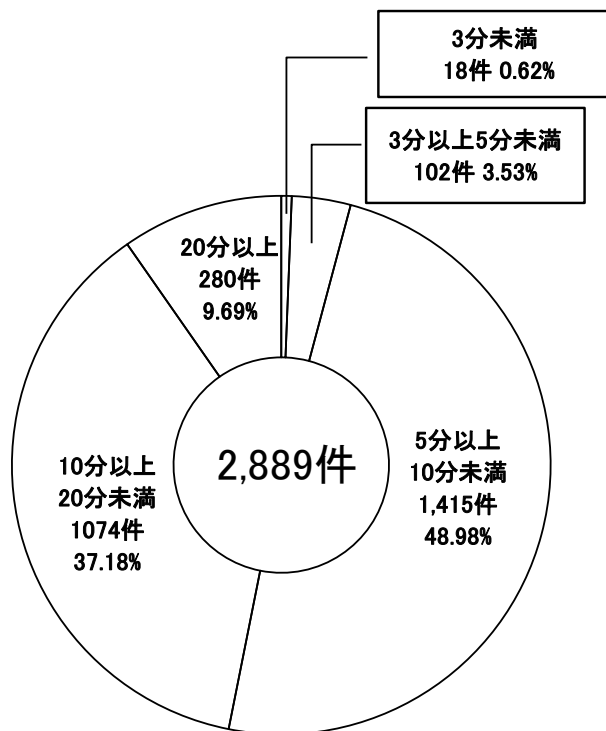
*人口(50,424人)は令和7年12月31日現在の住民基本台帳による。

2 令和6年・令和7年中の救急出動件数及び搬送人員比較状況

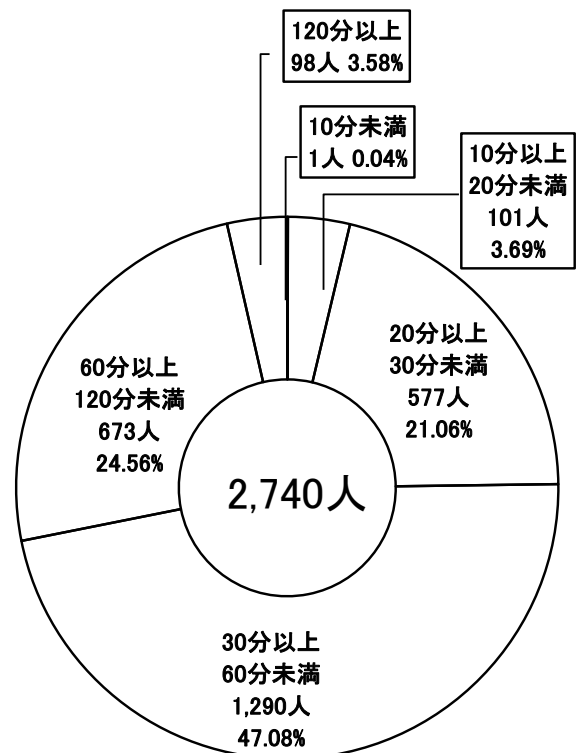
(令和7年12月末)

年 別 種 別	令 和 6 年	令 和 7 年	比 較	令 和 6 年	令 和 7 年	比 較
	出 場 件 数	出 場 件 数	△ は 減	搬 送 人 員	搬 送 人 員	△ は 減
総 数	2,691	2,889	198	2,551	2,740	189
火 災	0	1	1	0	1	1
自 然 災 害	92	0	△ 92	84	0	△ 84
水 難	7	9	2	3	7	4
交 通	95	167	72	95	168	73
労 働 災 害	71	88	17	72	84	12
運 動 競 技	1	5	4	1	5	4
一 般 負 傷	355	435	80	337	426	89
加 害	6	7	1	6	6	0
自 損 行 為	17	9	△ 8	11	9	△ 2
急 病	1,663	1,767	104	1,576	1,671	95
そ の 他	転院搬送	364	364	362	362	0
	医師搬送	13	17	0	0	0
	資材搬送	0	0	0	0	0
	そ の 他	7	20	4	1	△ 3

3 現場到着所要時間別出場件数



4 収容所要時間別搬送人員



5 消防署・分署別救急出動状況

(令和7年12月末)

種 別 所 属		総 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
総 数	出 場 件 数	2,889	1		9	167	88	5	435	7	9	1,767	401
	搬 送 人 員	2,740	1		7	168	84	5	426	6	9	1,671	363
本 部	出 場 件 数	0											
	搬 送 人 員	0											
輪 島	出 場 件 数	698			1	32	20	1	104	4	1	432	103
	搬 送 人 員	667			1	36	19	1	103	3	1	409	94
珠 洲	出 場 件 数	467			4	22	15	1	70	1	3	280	71
	搬 送 人 員	445			3	22	15	1	69	1	3	268	63
能 登	出 場 件 数	142				10	7		20			98	7
	搬 送 人 員	133				11	7		20			91	4
穴 水	出 場 件 数	495			2	41	10	1	69		1	282	89
	搬 送 人 員	472			2	41	10	1	66		1	268	83
門 前	出 場 件 数	300				7	10	2	52			207	22
	搬 送 人 員	283				4	9	2	51			199	18
町 野	出 場 件 数	82				10	6		15			51	
	搬 送 人 員	76				7	6		15			48	
大 谷	出 場 件 数	20	1			1	4		4			8	2
	搬 送 人 員	17	1			1	3		4			7	1
宇 出 津	出 場 件 数	467			1	31	8		64	1	1	266	95
	搬 送 人 員	445			1	36	8		63	1	1	246	89
内 浦	出 場 件 数	218			1	13	8		37	1	3	143	12
	搬 送 人 員	202				10	7		35	1	3	135	11

6 月別救急出動状況

(令和7年12月末)

月 別		総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
種 別														
総 数		2,889	280	212	213	241	237	234	282	267	210	241	244	228
火 災		1										1		
自 然 災 害		0												
水 難		10	2	1		1	1	2	2		1			
交 通		167	20	10	12	12	8	9	19	8	11	21	17	20
労 働 災 害		89	12	4	6	8	5	7	12	12	6	11	4	2
運 動 競 技		5					1	1	1				1	1
一 般 負 傷		432	48	28	25	37	37	27	38	47	32	45	37	31
加 害		7	1	1		2	1	1		1				
自 損 行 為		9			1	1	1	1	1		1	2	1	
急 病		1,768	158	138	146	146	141	144	176	175	124	131	146	143
そ の 他	転院搬送	364	35	29	19	26	40	40	31	21	33	28	36	26
	医師搬送	17	1			6		1	2	1	2	2	2	
	資材搬送													
	そ の 他	20	3	1	4	2	2	1		2				5

7 最近5ヶ年の救急発生状況

(令和7年12月末)

年 別		令 和 3 年	令 和 4 年	令 和 5 年	令 和 6 年	令 和 7 年
区 分						
出 場 件 数	総 数	2,842	3,282	3,413	2,691	2,889
	火 災	4	1	2		1
	自 然 災 害	1	2	4	92	
	水 難	6	13	9	7	9
	交 通	126	155	139	95	167
	労 働 災 害	35	18	33	71	88
	運 動 競 技	13	13	16	1	5
	一 般 負 傷	512	571	527	355	435
	加 害	7	7	6	6	7
	自 損 行 為	11	22	26	17	9
	急 病	1,844	2,180	2,371	1,663	1,767
	そ の 他	283	300	280	384	401
搬 送 人 員	総 数	2,664	3,088	3,234	2,551	2,740
	死 亡	133	144	143	78	89
	重 症	484	555	491	433	474
	中 等 症	1,184	1,286	1,341	1,109	1,268
	軽 症	863	1,103	1,259	931	909
	そ の 他					
不 搬 送 件 数		201	135	207	155	137

出場件数の総数には、不搬送件数が含まれています。

*搬送人員欄のその他については、医療機関以外の搬送、未受診等。

8 年齢区分別搬送人員

(令和7年12月末)

種 別 年齢区分別	総 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
総 数	2,740	1	0	8	168	85	5	423	6	9	1,672	363
新 生 児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳 幼 児	22	0	0	0	1	0	0	4	0	0	14	3
少 年	30	0	0	0	2	1	3	6	0	0	15	3
成 人	673	0	0	4	81	58	2	71	6	6	335	110
高 齢 者	2,015	1	0	4	84	26	0	342	0	3	1,308	247

新生児 生後28日未満の者
少年 満7才以上18才未満の者
高齢者 満65才以上の者

乳幼児 生後28日以上7才未満の者
成人 満18才以上65才未満の者

9 年齢区分別・傷病程度別搬送人員

(令和7年12月末)

年 齢 区 分 別 傷病程度	総 数	新 生 児	乳 幼 児	少 年	成 人	高 齢 者
総 数	2,740	0	22	30	673	2,015
死 亡	89	0	0	0	8	81
重 症	474	0	0	1	121	352
中 等 症	1,268	0	5	10	253	1,000
軽 症	909	0	17	19	291	582
そ の 他		0	0	0	0	0

死 亡 初診時において、死亡が確認されたもの
重 症 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症 傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの
軽 症 傷病の程度が入院を必要としないもの
その他 医療機関以外の搬送、未受診等

10 救急隊員の応急処置状況

(令和7年12月末)

種 別 応急 処置	対 応 象 急 人 処 員 置	総 数	止 血	固 定	人 工 呼 吸	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	心 電 図	保 温	被 覆	在 宅 療 法 継 続	そ の 他 処 置	血 圧 測 定	よ 聴 診 聴 器 取 に	和 血 度 中 の 酸 測 素 定 飽	気 道 確 保	ラ リ マ ス ク 等 ア イ ン ス テ ル シ ン グ 等	気 管 挿 管	静 脈 路 確 保	薬 剤 投 与	除 細 動
総 数	2,740	13,691	74	190	7	88	694	2,264	459	76	34	2,376	2,643	1,873	2,657	117	52	2	82	45	12
急 病	1,671	8,529	7	4	2	60	481	1,478	272	3	34	1,529	1,611	1,251	1,615	82	35	0	60	28	12
交 通	168	860	11	95	0	2	31	105	23	8	0	122	163	125	165	2	1	0	5	3	0
一 般 負 傷	423	2,021	42	59	0	15	40	294	60	52	0	369	407	240	409	16	12	1	10	8	0
そ の 他	478	2,281	14	32	5	11	142	387	104	13	0	356	462	257	468	17	4	1	7	6	0

※ラリングアルマスク等及び気管挿管の数は気道確保の処置数に含むもの

11 医療機関別搬送人員

(令和7年12月末)

事 故 種 別 搬送先区分			総 数		急 病		交 通		一 般 負 傷		そ の 他		
				うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外	
総 数			2,740	497	1,672	133	168	12	423	21	477	331	
医 療 機 関	救 急 告 示 医 療 機 関	計	2,723	492	1,671	133	168	12	422	21	462	326	
		国 立	9	9	0	0	0	0	0	0	9	9	
		公 立	2,532	301	1,628	90	168	12	421	20	315	179	
		公 的	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	
		私 的	病 院	180	180	43	43	0	0	1	1	136	136
			診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他 の 医 療 機 関	計	17	5	1	0	0	0	1	0	15	5	
		国 立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		公 立	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	
		公 的	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		私 的	病 院	2	1	1	0	0	0	0	0	1	1
			診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医 療 機 関 以 外			14	3	0	0	0	0	1	0	13	3	

12 救急隊員の資格取得状況等

(令和8年3月末)

区分 所属別		隊員資格の種類							救急自動車	
		救 急 救 命 士					救急科等			
		認定資格別内訳					Ⅰ 課程	Ⅱ 課程		救 急 科 標準課程
挿・薬・二 認定資格	薬・二 認定資格	薬剤投与 認定資格	一 般 救命士							
総 数		71	17	30	1	23		6	93	13
消 防 本 部		6	4	2	0	0		3	16	0
輪 島 消 防 署		20	3	7	1	9		0	30	4
珠 洲 消 防 署		16	5	8	0	3		3	15	3
能 登 消 防 署		20	2	11	0	7		0	20	4
穴 水 消 防 署		9	3	2	0	4		0	12	2

13 救急救命講習会等受講状況

(令和8年3月末)

区分 所属別		総 数		上 級 救 命 講 習		普 通 救 命 講 習		そ の 他 講 習	
		講 習 回 数	受 講 人 員	講 習 回 数	受 講 人 員	講 習 回 数	受 講 人 員	講 習 回 数	受 講 人 員
令和6年度	総 数	126	2,141	1	6	39	425	86	1,710
	輪 島 消 防 署	31	479	0	0	13	122	18	357
	珠 洲 消 防 署	30	595	1	6	4	29	25	560
	能 登 消 防 署	35	682	0	0	9	172	26	510
	穴 水 消 防 署	30	385	0	0	13	102	17	283
過去の受講状況	令 和 6 年 度	53	1,148	0	0	14	228	39	920
	令 和 5 年 度	155	2,508	0	0	45	438	110	2,070
	令 和 4 年 度	140	2,127	1	5	61	639	78	1,483
	令 和 3 年 度	90	1,116	1	2	41	295	48	819



第51回石川県消防救助技術訓練大会ロープブリッジ救出の部に出場し、上位入賞した奥能登広域圏事務組合消防本部Aの救助隊員（左から 比古咲隊員、濱隊員、徳力隊員、吉森隊員）

14 令和7年中の救助概要

令和7年中における救助出場件数は74件、救助人員は64人で前年に比べ出場件数は103件減少し、救助人員は132人減少しました。

出場種別では、交通事故が46件と全体の約62%を占め以下、その他の事故15件、水難事故10件、風水害等自然災害2件、機械による事故1件でした。

令和6年に発生した能登半島地震、奥能登豪雨で出場件数が多かったことが、令和7年中における出動件数の大幅な減少理由となっています。

(令和7年12月末)

種 別	区 分	出場件数	活動件数	救助人員	救 助 人 員 傷 病 程 度 別				
					死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他
総	数	74	46	64	10	3	22	12	4
火	災								
交	通	46	25	35	2	2	17	10	
水	難	10	7	6	6				
風 水 害 等		2	2	4					2
機	械	1	1	1	1				
建 物 等									
ガ ス 等									
そ の 他		15	11	18	1	1	5	2	2

15 発生場所別救助出場件数

(令和7年12月末)

種 別 発生場所			総 数	火	交	水	自然	機	建	ガ	爆	そ
				災	通	難	災害	械	物	ス	発	他
総 数		出 場 件 数	74	0	46	10	2	1	0	0	0	15
		救 助 人 員	64	0	35	6	4	1	0	0	0	18
屋 内	住 居	出場件数	6				1					5
		救助人員	9				2					7
	そ の 他	出場件数	1									1
		救助人員	1									1
屋 外	道 路	出場件数	41		39		1					1
		救助人員	36		32		2					2
	水 面	出場件数	11		1	10						
		救助人員	6			6						
	山 岳	出場件数	0									
		救助人員	0									
	そ の 他	出場件数	15		6			1				8
		救助人員	12		3			1				8
地 下		出場件数	0									
		救助人員	0									
そ の 他		出場件数	0									
		救助人員	0									

16 最近5ヶ年の救助出場状況

(令和7年12月末)

種 別		総 数	火	交	水	風	機	建	ガ	爆	そ の 他
年 別	区 分		災	通	難	水 害 等	械	物	ス	発	
令 和 3 年	出 場 件 数	40		22	5		1	2			10
	救 助 人 員	46		29	3			1			13
令 和 4 年	出 場 件 数	53		28	10	1	2	3			9
	救 助 人 員	25		14	3	1	2	1			4
令 和 5 年	出 場 件 数	38		18	8	3	2				7
	救 助 人 員	41		21	6	4	1				9
令 和 6 年	出 場 件 数	177		12	6	146	5	1			7
	救 助 人 員	196		6	3	177	4	1			5
令 和 7 年	出 場 件 数	74		46	10	2	1				15
	救 助 人 員	64		35	6	4	1				18

17 覚知別受信状況

(令和7年12月末)

種別 区分	総 数	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	航空 機火災	その他 火災	救 急	救命 救急	救 助	警 戒	緊急 警戒	調 査	いた ずら	間違 い	その他
総 数	4,655	16	2	2	0	0	10	2,504	253	65	4	120	77	1	157	1,444
119(NTT)	911	3						381	45	4	1		5		14	458
119(IP)	984	1						692	59	1	1	1	1		9	219
119(携帯)	2,267	10	2	2			10	1,341	145	57	1		30	1	134	534
加入(固定)	91	1						46	1	2	1	1	35			4
加入(署所)	0															
加入(携帯)	22							15	3				4			
警察(加入)	0															
警察(119)	0															
警察(直通)	0															
公団電話	0															
緊急通報センター	22							12		1						9
119(FAX)	0															
NET119	0															
駆付け通報	231							13								218
事後聞知	0															
自己覚知	4	1						2					1			
その他	123							2				118	1			2

施設設備編

1 市町別消防水利設置状況

(令和8年3月末)

市町別 区 分		総 数	輪 島 市	珠 洲 市	能 登 町	穴 水 町	
総 数		4,061	1,411	984	1,208	458	
消 火 栓		計	2,731	906	613	890	322
		地 上 式	458		454	4	
		地 下 式	2,273	906	159	886	322
防 火 水 槽	計	有 蓋	1,172	490	287	281	114
		無 蓋	17	3	12	2	
	4 0 m³ 未 満	有 蓋	20	7	4	7	2
		無 蓋	5	1	3	1	
	4 0 m³ 以 上	有 蓋	1,150	479	286	274	111
		1 0 0 m³ 未 満	無 蓋	12	3	8	1
	1 0 0 m³ 以 上	有 蓋	4	3			1
		無 蓋					
プ ー ル		10	1	3	3	3	
河 川 ・ 海 岸 ・ 池 ・ 沼 等		131	11	69	32	19	

2 消防自動車等配置状況

(令和8年4月1日)

所 属 区 分	総 数	消 防 本 部	輪 島 消 防 署	珠 洲 消 防 署	能 登 消 防 署	穴 水 消 防 署	門 前 分 署	町 野 分 署	大 谷 分 署	柳 田 分 署	内 浦 分 署
普 通 ポ ン プ 車	6		1	1	1	1		1	1		
水 槽 付 ポ ン プ 車	6		1		1	1	1			1	1
化 学 車	2		1	1							
救 助 工 作 車	2		1		1						
救 助 用 工 作 車	1			1							
林 野 工 作 車	1					1					
救 急 車	13		2	2	2	2	1	1	1	1	1
資 機 材 搬 送 車	3	1	1	1							
指 令 車	6	1	1	2		1			1		
広 報 車	1		1								
人 員 搬 送 車	1	1									
そ の 他 車 両	5	2		1		1		1			
小 型 動 力 ポ ン プ	14		2	2	2	2	1	2	1	1	1

3 消防自動車等一覧表

(令和8年4月1日)

所 属	車 種	登 録 番 号	車 体 メーカー	総排 気量 (L)	型 式	ポンプ性能等		登録 年月	車 齢	備 考
						級別	放水量 m ³ /min			
消 防 本 部	指 令 車	石 川 830 す 590	トヨタ	2.69				R2. 3	6	4WD
	資 機 材 搬 送 車	石 川 800 す 283	トヨタ	2.98				H31. 3	7	4WD
	公 用 車 1	石 川 501 の 4748	ホンダ	1.49				H29. 3	9	4WD・ハイブリッド
	人 員 搬 送 車	石 川 500 さ 8532	トヨタ	4.00				H25.2	13	2WD・乗車定員21人
	公 用 車 2	石 川 480 さ 1357	ダイハツ	0.65				R4.10	3	4WD
輪 島	普 通 ポ ン プ 車	石 川 800 さ 6156	トヨタ	4.00	C D - I 型	A - 1	2.86	H17.11	20	4WD・小型ポンプ 電動ホースカー
	普 通 ポ ン プ 車	石 川 800 す 1620	日 野	4.00	C D - I 型	A - 2	2.57	R6.2	2	4WD・小型ポンプ 水1300L・電動ホースカー
	化 学 車	石 川 830 さ 1903	日 野	5.12	化 学 II 型	A - 2	2.60	H31.3	7	4WD・水1800L B火災泡原液500L
	救 助 工 作 車	石 川 830 す 2003	日 野	5.12	II 型			R2.3	6	4WD・クレーン2. 9t 1Kw照明2灯付
	救 急 車	石 川 800 さ 6880	トヨタ	2.69	高 規 格			H19. 2	19	4WD
消 防 署	救 急 車	石 川 800 さ 9763	トヨタ	2.69	高 規 格			H29.3	9	4WD
	指 揮 車	石 川 800 す 2046	スバル	1.99				R7.4	1	4WD
	機 材 車	石 川 800 さ 7418	いすゞ	2.99				H20. 12	17	4WD
	広 報 車	石 川 400 そ 6386	トヨタ	1.29				H18. 7	19	2WD
	普 通 ポ ン プ 車	石 川 800 さ 9477	日 野	4.00	C D - I 型	A - 2	2.49	H28.3	10	4WD・災害対応 水700L・ホースカー
珠 洲	救 助 用 工 作 車	石 川 830 そ 2021	日 野	5.12				R3.6	4	4WD・クレーン2.9t
	化 学 車	石 川 800 は 761	日 野	6.40	化 学 II 型	A - 2	2.50	H26.3	12	4WD・水1500L 原液500L
	救 急 車	石 川 830 め 119	日 産	2.48	高 規 格			R2.3	6	4WD
	救 急 車	石 川 830 さ 2025	トヨタ	2.69	高 規 格			R7.2	1	4WD
	水 難 救 助 車	石 川 800 さ 9476	トヨタ	2.69				H28.3	10	4WD
消 防 署	機 材 車	石 川 800 さ 9419	トヨタ	2.98				H28.1	10	4WD
	指 令 車	石 川 830 み 119	トヨタ	2.69				H30.3	8	4WD
	指 令 車	石 川 830 た 2021	日 産	1.99				R3.8	4	4WD
	普 通 ポ ン プ 車	石 川 800 さ 7983	日 野	4.00	C D - I 型	A - 2	2.57	H22.12	15	4WD・小型ポンプ 電動ホースカー
	水 槽 付 ポ ン プ 車	石 川 800 は 1001	日 野	5.12	水 - II 型	A - 2	2.66	R3.12	4	4WD・水2000L 手動ホースカー
消 防 署	救 助 工 作 車	石 川 800 は 1088	日 野	5.12	救 助 工 作			R7.9	0	4WD・クレーン2. 9t ウインチ5. 0t
	救 急 車	石 川 800 す 877	日 産	2.49	高 規 格			R3.3	5	4WD(パートタイム)
	救 急 車	石 川 800 さ 8543	トヨタ	2.69	高 規 格			H25.2	13	4WD

消防自動車等一覧表つづき

(令和8年4月1日)

所 属	車 種	登 録 番 号	車 体 メーカー	総排 気量 (L)	型 式	ポンプ性能等		登録 年月	車 齢	備 考
						級別	放水量 m ³ /min			
穴 水 消 防 署	水 槽 付 ポ ン プ 車	石 川 830 せ 2603	日 野	5.12	水 - II 型	A - 2	2.64	R8.3	0	4WD・水2500L 電動ホースカー 小型ポンプ
	普 通 ポ ン プ 車	石 川 800 さ 8883	日 野	4.00	C D - I 型	A - 2	2.50	H26.3	12	4WD・水800L 電動ホースカー 小型ポンプ
	救 急 車	石 川 830 せ 2203	ト ヨ タ	2.69	高 規 格			R4.3	4	4WD
	救 急 車	石 川 800 さ 9759	ト ヨ タ	2.69	高 規 格			H29.3	9	4WD
	林 野 工 作 車	石 川 800 さ 2635	い す ゞ	4.98	山 林 工 作			H13.10	24	4WD・クレーン2.9t
	指 令 車	石 川 800 す 38	ト ヨ タ	1.98				H30.3	8	4WD
門 前 分 署	普 通 ポ ン プ 車	石 川 800 す 1420	ト ヨ タ	4.00	C D - I 型	A - 2	2.62	R5.4	3	4WD・小型ポンプ 水1300L・電動ホース カー・救助資機材
	救 急 車	石 川 830 す 2203	ト ヨ タ	2.69	高 規 格			R4.3	4	4WD
町 野 分 署	普 通 ポ ン プ 車	石 川 800 さ 7169	ト ヨ タ	4.00	C D - I 型	A - 1	2.81	H20.1	18	4WD・小型ポンプ 電動ホースカー
	救 急 車	石 川 800 す 2501	日 産	2.48	高 規 格			R7.1	1	4WD
	軽 積 載 車	石 川 880 あ 251	ス バ ル	0.65				H21.12	16	4WD
大 谷 分 署	普 通 ポ ン プ 車	石 川 830 せ 5050	日 野	4.00	C D - I 型	A - 2	2.62	R3.10	4	4WD、水1300L 電動ホースカー
	救 急 車	石 川 800 さ 9173	ト ヨ タ	2.69	高 規 格			H27.3	11	4WD
	指 令 車	石 川 800 さ 8102	ト ヨ タ	1.49				H23.7	14	4WD
柳 田 分 署	水 槽 付 ポ ン プ 車	石 川 800 は 871	日 野	6.40	水 - II 型	A - 2	2.50	H29.3	9	4WD・小型ポンプ ホースカー・CAFS
	救 急 車	石 川 800 す 15	ト ヨ タ	2.69	高 規 格			H30.3	8	4WD
内 浦 分 署	水 槽 付 ポ ン プ 車	石 川 800 は 834	日 野	6.40	水 - II 型	A - 2	2.00	H28.3	10	4WD・水2000L 小型ポンプ
	救 急 車	石 川 830 も 119	日 産	2.48	高 規 格			R6.3	2	4WD(パートタイム)

4 消防用各種資機材保有状況

(令和8年4月1日)

種 別 \ 所 属		総 数	消 防 本 部	輪 島 消 防 署	珠 洲 消 防 署	能 登 消 防 署	穴 水 消 防 署	門 前 分 署	町 野 分 署	大 谷 分 署	柳 田 分 署	内 浦 分 署
消 火 用 資 機 材	無 反 動 ノ ズ ル	37		7	4	9	3	6	1	4	1	2
	フ オ グ ガ ン	7		1		2		1			2	1
	低 発 泡 ノ ズ ル	20		8	3	2		4		1	1	1
	ホ ー ス 背 の う	19		3	4	1	5	4	1			1
	シ ョ ル ダ ー ホ ー ス バ ッ ク	98		25	12	14	13	10	3	8	4	9
	可 搬 式 散 水 装 置	68		15	14	3	10	11	4	5	4	2
	組 立 水 槽	40		8	7	12	4	3			1	5
	サ ル ベ ー ジ シ ー ト	18		9	5			2		2		
	ラ イ ン プ ロ ポ ー シ ョ ナ ー	13		3	2	2	1	2		1	1	1
	化 学 防 護 服	4		2	2							
	油 処 理 剤 (ℓ)	174		100		18		36	20			
	吸 着 マ ッ ト (枚)	1,614		460	90	444	237	64	50	59	10	200
	蛋 白 系 消 火 薬 剤 3 % (ℓ)											
	界 面 活 性 系 泡 薬 剤 (ℓ)	1,250		670	100	20	80	140	20	40	40	140
	水 成 膜 (ℓ)	1,170		310	180	320	200	60	100			
	ホ ー ス (65 mm)	517		74	99	65	112	41	41	42	14	29
	ホ ー ス (50 mm)	222		49	24	32	16	25	24	14	12	26
	多 目 的 ・ 泡 消 火 ユ ニ ッ ト	2		1					1			
	A 火 災 用 消 火 薬 剤 (ℓ)	799		280	160	20	100	59		40	40	100
そ の 他	携 帯 発 電 機	28	2	6	5	4	3	4	1	1		2
	テ ン ト	8	3		3		2					
	草 刈 払 機	20		4	2	5	2	4	1	1		1
	ド ロ ー ン	8	5	1	1	1						
	寝 袋	105	50	24		2	27	2				

5 救急用資機材保有状況

(令和8年4月1日)

種 別 \ 所 属		総 数	消 防 本 部	輪 島 消 防 署	珠 洲 消 防 署	能 登 消 防 署	穴 水 消 防 署	門 前 分 署	町 野 分 署	大 谷 分 署	柳 田 分 署	内 浦 分 署
観 察 用 器 具	手 動 式 血 圧 計	22		4	4	3	3	3	2	1	1	1
	自 動 式 血 圧 計	17		5	2	2	2	1	1	2	1	1
	聴 診 器	19		3	3	3	2	3	1	1	1	2
	検 眼 ラ イ ト	25		3	4	2	4	5	1	2	2	2
	心電図・心拍数、SpO ₂ 等測定器	20		2	2	2	6	1	3	2	1	1
呼 吸 循 環 管 理 用 器 具	自 動 式 心 臓 マッサージ	16		3	3	2	2	1	1	1	2	1
	手 動 式 人 工 呼 吸 器	39		6	7	5	6	4	1	1	6	3
	自 動 式 人 工 呼 吸 器	13		2	2	2	2	1	1	1	1	1
	酸 素 吸 入 器 一 式	27		2	4	4	5	2	1	2	3	4
	手 動 式 吸 引 器 一 式	3		2			1					
	自 動 式 吸 引 器 一 式	16		3	2	2	3	2	1	1	1	1
	経 口 ・ 経 鼻 エ ア ウ ェ イ	135		17	48	20	12	10	5	5	16	2
	開 口 器	6		3			2				1	
	マギール 鉗子・舌圧子	45		7	17	4	4	3	2	1	3	4
	喉 頭 鏡	27		5	6	3	3	3	1	1	2	3
	自 動 体 外 式 除 細 動	19		3	3	2	3	2	2	1	1	2
	シ ョ ッ ク パ ン ツ											
	輸 液 ・ 薬 剤 セ ッ ト 一 式	107		34	10	13	12	5	8	3	14	8
	ラ リ ン ゲ ア ル マ ス ク	3						3				
	食 道 閉 鎖 式 エ ア ウ ェ イ	220		42	80	20	12	4	8	3	38	13
	バ イ ト ブ ロ ッ ク	21		15		2	2	2				
創 傷 等 保 護 用 器 具	心 肺 蘇 生 用 背 板	8		1	2	2			1	1	1	
	挿 管 チ ュ ー ブ	244		30	80	60	18	4	8	4	32	8
	バ ッ ク ボ ー ド	27		6	5	4	2	3	1	1	2	3
	陰 圧 式 固 定 具	8		3	3			1		1		
	頸 部 固 定 具	112		24	35	14	12	5	3	4	11	4
	梯 子 副 木	117		21	15	17	8	25	14	6	9	2
保 温 搬 送 用 器 具	止 血 帶	19		3	3	2	3	2	2	2	1	1
	圧 力 ゲ ー ジ 付 止 血 帶	8		3	1			2	1	1		
	メ イ ン ス ト レ ッ チ ャ ー	15		2	3	2	2	1	1	1	2	1
	サ ブ ス ト レ ッ チ ャ ー	8		2	2	2				1	1	
	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	25		3	4	4	3	3	1	1	3	3
感 染 防 止 用 器 具	布 担 架	22		3	5	3	3	2	2	1	2	1
	屈 折 式 担 架	14	3	2	3					1	2	3
	滅 菌 器	2			1		1					
そ の 他	噴 霧 消 毒 器	1			1							
	手 指 消 毒 器	5		2				1	1		1	
	心 電 図 伝 送 装 置	4		1				2	1			
	レ サ シ ア ン	36	2	3	7	1	9	3	1		4	6
	レ サ シ ジ ュ ニ ア	6	1	1	1	1		1				1
	レ サ シ ベ ビ ー	11	2	1	3	1		1		1	1	1
	蘇生訓練用生体シミュレーター	11	1	2	1	1	1	1		1	1	2
	気道確保訓練用人形	4		1		1				1	1	
	自 動 車 電 話	14		3		3		2	2		2	2
	在宅療法継続用資機材											
	リ ン グ カ ッ タ ー	15		2	4	1	3	1	1	1	1	1
	殺 菌 消 毒 ス タ ン ド											
	エ ア ー ス ト レ ッ チ ャ ー	8			1	2	1	1		1	1	1
	ポ ー タ ー マ ッ ト	4		3				1				
	保 護 メ ガ ネ	154	6	6	100	10	9				12	11
	防 刃 ・ 防 弾 ベ ス ト	14			2	1	3	3	3		1	1

6 救助用資機材保有状況

(令和8年4月1日)

種 別 \ 所 属		総 数	消 防 本 部	輪 島 消 防 署	珠 洲 消 防 署	能 登 消 防 署	穴 水 消 防 署	門 前 分 署	町 野 分 署	大 谷 分 署	柳 田 分 署	内 浦 分 署
一般救助用器具	かぎ付はしご	5		2	2	1						
	三連はしご	17		2	3	3	3	1	1	1	1	2
	金属製折りたたみはしご	6		1	4	1						
	空気式救助マット	3		1	1			1				
	救命索発射銃	3		1	2							
	救助用縛帯	22		2	8	3	3	1	1	1		3
	平担架	3		1	1			1				
	滑車	21		7	3	2	7	2				
重量物 排除器具	油圧ジャッキ	10		7	1		1	1				
	油圧スプレッダー	3			1		1			1		
	可搬ウインチ	8		1	2	1	2	1				1
	マット型空気ジャッキ	10		2	4	2	1	1				
	大型油圧スプレッダー	7		2	1	2	1	1				
切断用器具	エンジンカッター	14		3	3	2	1	1	1	1	1	1
	ガス溶断器	3		1			1	1				
	チェーンソー	32		9	4	5	5	2	3	1	1	2
	油圧切断機	2			1		1					
	鉄線カッター	26		1	5	3	3	6	2	3	1	2
	空気鋸	5		2	1		2					
破壊用器具	大型油圧切断機	5		2	1	1	1					
	万能斧	34		6	8	5	5	3	1	3	1	2
	ハンマー	23		2	2	6	3	3	1	1	1	4
	削岩機	4		2		1	1					
測定用器具	ハンマードリル	2		1	1							
	マルチ有毒ガス測定器	4	1	1			1	1				
	マルチガス検知器	7	1		4	1				1		
	放射線測定器	40	36	4								
呼吸保護用器具	空気呼吸器	70		17	16	10	8	4	3	4	4	4
	空気呼吸器用予備ボンベ	124		25	38	15	22	11		3	5	5
	防塵マスク	141	36	5	50			10		40		
隊員保護用器具	耐電手袋	28		12	2	3	2	3	2			4
	耐電衣・ズボン	15		7	2	6						
	耐電長靴	19		7	2	3	2	3	2			
	安全帯	39	6	4	5	8	3	5		1	4	3
	耐熱服	4		2			2					
	陽圧式化学防護服	8		5	3							
水難救助用器具	化学防護服(密閉式)	325		5	314	2				4		
	潜水器具一式	31		7	6	10	6			2		
	救命胴衣	160	5	36	36	34	16	8	7	4	4	10
	救命浮環	38		13	6	4	5	4	2	2		2
	救命ボート	5		2	1	2						
その他の救助器具	船外機	4		2	1	1						
	バスケット担架	9		2	1	2	1	1	1	1		
	投光器一式	32		4	6	9	4	5		1		3
	携帯拡声器	36	5	8	5	6	3	1	2	2	2	2
他	応急処置用セット	5		2	1		1			1		
	ロープ登降機	21		9		4		8				

7 無線局一覧表

デジタル無線

所属・番号	識別信号(呼出し名称)	出力及び チャンネル数	局 種 別	備 考
消 防 本 部 1	しょうぼうこうしゅうざん	20W(6)	基 地 局	
2	しょうぼうほうりゅうざん	20W(6)	〃	
3	しょうぼうやまこれきよ	20W(2)	〃	
4	しょうぼうしたやま	20W(2)	〃	
5	おくのとほんぶ	1.6mW	固 定 局	
6	しょうぼうこうしゅうざん	1.6mW	〃	
7	しょうぼうほうりゅうざん	1.6mW	〃	
8	しょうぼうやまこれきよ	1.6mW	〃	
9	しょうぼうしたやま	1.6mW	〃	
10	おくのとしれい 1	10W(14)	陸上移動局	車 載 型
11	おくのとしれい 2	5W(14)	〃	〃
12	おくのときざい 1	5W(14)	〃	〃
13	おくのとしえん 1	5W(14)	〃	〃
14	おくのと 1 0 1	1W(14)	〃	携 帯 型
15	おくのと 1 0 2	1W(14)	〃	〃
16	おくのと 1 0 3	2W(14)	〃	〃
17	おくのと 1 0 4	2W(14)	〃	〃
18	おくのと 1 0 5	2W(14)	〃	〃
19	おくのと 2 0 1	5W(14)	〃	可 搬 型
輪島消防署 1	わじま 1	10W(14)	陸上移動局	車 載 型
2	わじま 2	10W(14)	〃	〃
3	わじまかがく 1	10W(14)	〃	〃
4	わじまきゅうきゅう 1	10W(14)	〃	〃
5	わじまきゅうきゅう 2	10W(14)	〃	〃
6	わじまきゅうじょ 1	10W(14)	〃	〃
7	わじましれい 1	10W(14)	〃	〃
8	わじまきざい 1	10W(14)	〃	〃
9	わじま 1 0 1	2W(14)	〃	携 帯 型
10	わじま 1 0 2	2W(14)	〃	〃
11	わじま 1 0 3	2W(14)	〃	〃
12	わじま 1 0 4	2W(14)	〃	〃
13	わじま 1 0 5	2W(14)	〃	〃

所属・番号	識別信号(呼出し名称)	出力及び チャンネル数	局 種 別	備 考
輪島消防署 14	わじま 1 0 6	2W(14)	陸上移動局	携 帯 型
15	わじま 1 0 7	2W(14)	〃	〃
16	わじま 1 0 8	2W(14)	〃	〃
17	わじま 1 0 9	2W(14)	〃	〃
18	わじま 1 1 0	2W(14)	〃	〃
19	わじま 1 1 1	2W(14)	〃	〃
20	わじま 1 1 2	2W(14)	〃	〃
21	わじま 2 0 1	5W(14)	〃	可 搬 型
22	わじま 2 0 2	5W(14)	〃	〃
門前分署 1	もんぜん 1	10W(14)	陸上移動局	車 載 型
2	もんぜんきゅうきゅう 1	10W(14)	〃	〃
3	もんぜん 1 0 1	2W(14)	〃	携 帯 型
4	もんぜん 1 0 2	2W(14)	〃	〃
5	もんぜん 1 0 3	2W(14)	〃	〃
6	もんぜん 1 0 4	2W(14)	〃	〃
7	もんぜん 2 0 1	5W(14)	〃	可 搬 型
町野分署 1	まちの 1	10W(14)	陸上移動局	車 載 型
2	まちのきゅうきゅう 1	10W(14)	〃	〃
3	まちのせきさい 1	10W(14)	〃	〃
4	まちの 1 0 1	2W(14)	〃	携 帯 型
5	まちの 1 0 2	2W(14)	〃	〃
6	まちの 1 0 3	2W(14)	〃	〃
7	まちの 1 0 4	2W(14)	〃	〃
8	まちの 2 0 1	5W(14)	〃	可 搬 型
珠洲消防署 1	すず 1	10W(14)	陸上移動局	車 載 型
2	すずかがく 1	10W(14)	〃	〃
3	すずきゅうきゅう 1	10W(14)	〃	〃
4	すずきゅうきゅう 2	10W(14)	〃	〃
5	すずこうさく 1	10W(14)	〃	〃
6	すずきざい 1	10W(14)	〃	〃

所属・番号		識別信号(呼出し名称)	出力 及 び チャンネル数	局 種 別	備 考		
珠洲消防署	7	すずしれい	1	10W(14)	陸上移動局	車 載 型	
	8	すずしれい	2	10W(14)	〃	〃	
	9	すずきざい	2	10W(14)	〃	〃	
	10	すずすいなんきゅうじょ	1	10W(14)	〃	〃	
	11	すず	2	10W(14)	〃	〃	
	12	すず	1 0 1	2W(14)	〃	携 帯 型	
	13	すず	1 0 2	2W(14)	〃	〃	
	14	すず	1 0 3	2W(14)	〃	〃	
	15	すず	1 0 4	2W(14)	〃	〃	
	16	すず	1 0 5	2W(14)	〃	〃	
	17	すず	1 0 6	2W(14)	〃	〃	
	18	すず	1 0 7	2W(14)	〃	〃	
	19	すず	1 0 8	2W(14)	〃	〃	
	20	すず	1 0 9	2W(14)	〃	〃	
	21	すず	1 1 0	2W(14)	〃	〃	
	22	すず	1 1 1	2W(14)	〃	〃	
	23	すず	2 0 1	5W(14)	〃	可 搬 型	
	24	すず	2 0 2	5W(14)	〃	〃	
	大谷分署	1	おおたに	1	10W(14)	陸上移動局	車 載 型
		2	おおたにきゅうきゅう	1	10W(14)	〃	〃
		3	おおたにしれい	1	10W(14)	〃	〃
		4	おおたに	1 0 1	2W(14)	〃	携 帯 型
		5	おおたに	1 0 2	2W(14)	〃	〃
		6	おおたに	1 0 3	2W(14)	〃	〃
7		おおたに	1 0 4	2W(14)	〃	〃	
能登消防署	1	のと	1	10W(14)	陸上移動局	車 載 型	
	2	のとすいそう	1	10W(14)	〃	〃	
	3	のときゅうきゅう	1	10W(14)	〃	〃	
	4	のときゅうきゅう	2	10W(14)	〃	〃	
	5	のとかうさく	1	10W(14)	〃	〃	
	6	のとしれい	1	10W(14)	〃	〃	
	7	のとかうほう	1	10W(14)	〃	〃	
	8	のとかうほう	2	10W(14)	〃	〃	
	9	のと	1 0 1	2W(14)	〃	携 帯 型	

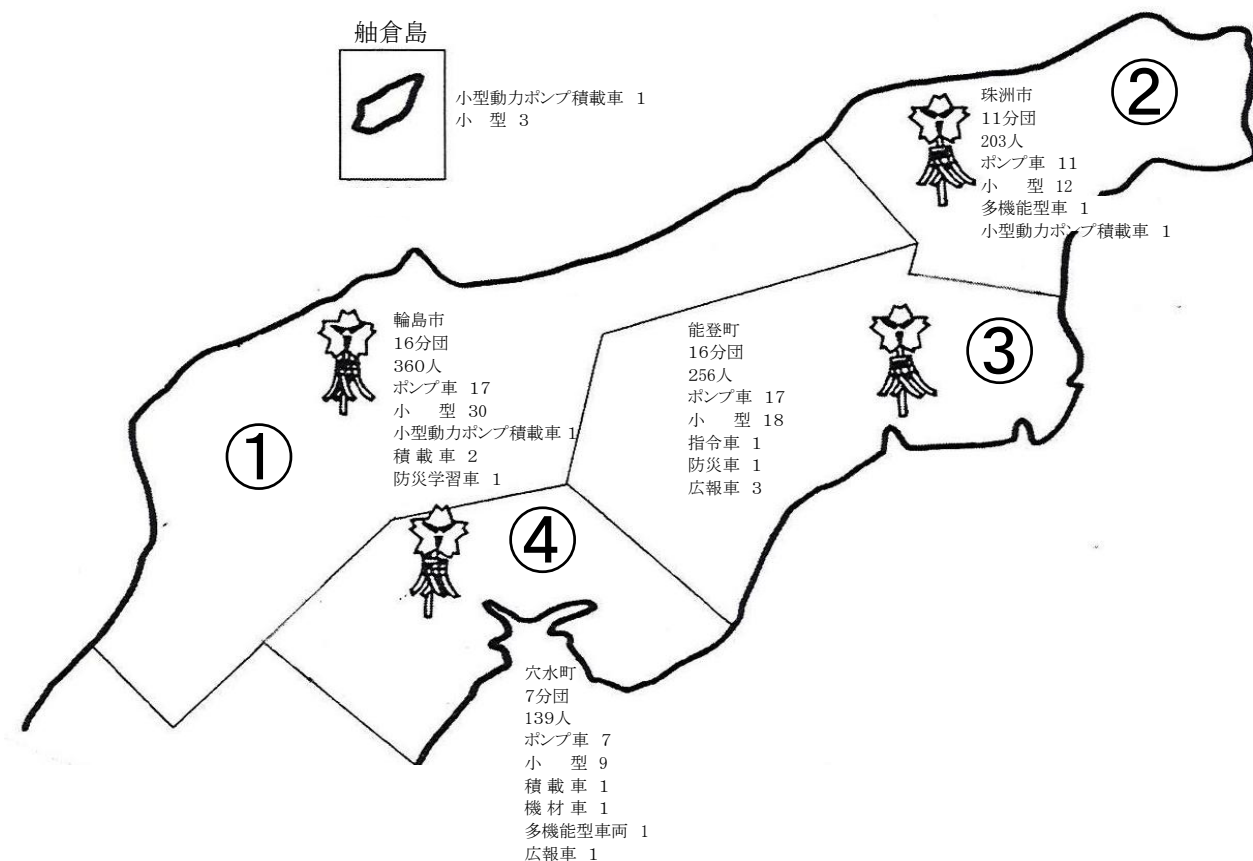
所属・番号	識別信号(呼出し名称)	出力及び チャンネル数	局 種 別	備 考
能登消防署 10	のと 1 0 2	2W(14)	〃	携 帯 型
11	のと 1 0 3	2W(14)	〃	〃
12	のと 1 0 4	2W(14)	〃	〃
13	のと 1 0 5	2W(14)	〃	〃
14	のと 1 0 6	2W(14)	〃	〃
15	のと 1 0 7	2W(14)	〃	〃
16	のと 1 0 8	2W(14)	〃	〃
17	のと 1 0 9	2W(14)	〃	〃
18	のと 1 1 0	2W(14)	〃	〃
19	のと 1 1 1	2W(14)	〃	〃
20	のと 2 0 1	5W(14)	〃	可 搬 型
21	のと 2 0 2	5W(14)	〃	〃
柳田分署 1	やなぎだ 1	10W(14)	陸上移動局	車 載 型
2	やなぎだすいそう 1	10W(14)	〃	〃
3	やなぎだきゅうきゅう 1	10W(14)	〃	〃
4	やなぎだこうほう 1	10W(14)	〃	〃
5	やなぎだ 1 0 1	2W(14)	〃	携 帯 型
6	やなぎだ 1 0 2	2W(14)	〃	〃
7	やなぎだ 1 0 3	2W(14)	〃	〃
8	やなぎだ 1 0 4	2W(14)	〃	〃
9	やなぎだ 2 0 1	5W(14)	〃	可 搬 型
内浦分署 1	うちうらすいそう 1	10W(14)	陸上移動局	車 載 型
2	うちうらきゅうきゅう 1	10W(14)	〃	〃
3	うちうらこうほう 1	10W(14)	〃	〃
4	うちうら 1 0 1	2W(14)	〃	携 帯 型
5	うちうら 1 0 2	2W(14)	〃	〃
6	うちうら 1 0 3	2W(14)	〃	〃
7	うちうら 1 0 4	2W(14)	〃	〃
8	うちうら 2 0 1	5W(14)	〃	可 搬 型
穴水消防署 1	あなみず 1	10W(14)	陸上移動局	車 載 型
2	あなみずすいそう 1	10W(14)	〃	〃
3	あなみずきゅうきゅう 1	10W(14)	〃	〃
4	あなみずきゅうきゅう 2	10W(14)	〃	〃
5	あなみずこうさく 1	10W(14)	〃	〃

所属・番号		識別信号(呼出し名称)	出力及び チャンネル数	局 種 別	備 考	
穴水消防署	6	あなみずしれい	1	10W(14)	陸上移動局	車 載 型
	7	あなみずきざい	1	10W(14)	〃	〃
	8	あなみず	1 0 1	2W(14)	〃	携 帯 型
	9	あなみず	1 0 2	2W(14)	〃	〃
	10	あなみず	1 0 3	2W(14)	〃	〃
	11	あなみず	1 0 4	2W(14)	〃	〃
	12	あなみず	1 0 5	2W(14)	〃	〃
	13	あなみず	1 0 6	2W(14)	〃	〃
	14	あなみず	1 0 7	2W(14)	〃	〃
	15	あなみず	1 0 8	2W(14)	〃	〃
	16	あなみず	1 0 9	2W(14)	〃	〃
	17	あなみず	1 1 0	2W(14)	〃	〃
	18	あなみず	2 0 1	5W(14)	〃	可 搬 型
	19	あなみず	2 0 2	5W(14)	〃	〃

消防団編

1 圏内消防団の現勢

(令和8年4月1日)



① 輪 島 市 消 防 団 16分団 360人

輪島分団	大屋分団	三井分団	南志見分団	鵜巣分団	河原田分団	西保分団	町野分団
門前分団	剣地分団	阿岸分団	黒島分団	諸岡分団	本郷分団	浦上分団	七浦分団

② 珠 洲 市 消 防 団 11分団 203人

鵜島分団	鵜飼分団	上戸分団	飯田分団	直 分 団	正院分団	蛸島分団	三崎分団
日置分団	大谷分団	若山分団					

③ 能 登 町 消 防 団 16分団 256人

宇出津第1分団	宇出津第2分団	鵜川分団	三波分団	神野分団	山田分団	高倉分団	松波分団
小木分団	白丸分団	秋吉分団	不動寺分団	柳田分団	上町分団	岩井戸分団	小間生分団

④ 穴 水 町 消 防 団 7分団 139人

穴水分団	志々浦分団	河内分団	住吉分団	鹿波分団	甲 分 団	諸橋分団
------	-------	------	------	------	-------	------

2 消防団員の階級別人員

(令和8年4月1日)

消 防 団 区 分		総 数	輪 島 市 消 防 団	珠 洲 市 消 防 団	能 登 町 消 防 団	穴 水 町 消 防 団
分 団 数		50	16	11	16	7
条 例 定 数		1,172	435	270	300	167
総 数		958	360	203	256	139
階 級 別 実 員 数	団 長	4	1	1	1	1
	副 団 長	9	2	2	3	2
	分 団 長	50	16	11	16	7
	副 分 団 長	50	16	11	16	7
	部 長	94	45	23	17	9
	班 長	153	47	48	36	22
	団 員	598	233	107	167	91

3 消防団員の勤続年数

(令和8年4月1日)

消 防 団 区 分		総 数	輪 島 市 消 防 団	珠 洲 市 消 防 団	能 登 町 消 防 団	穴 水 町 消 防 団
総 数		958	360	203	256	139
5 年 未 満		121	43	29	32	17
5 年 以 上		127	45	26	32	24
10 年 以 上		130	52	26	32	20
15 年 以 上		156	55	33	49	19
20 年 以 上		142	42	27	47	26
25 年 以 上		109	53	21	27	8
30 年 以 上		173	70	41	37	25

4 消防団員の年齢構成

(令和8年4月1日)

消 防 団 年 齢	総 数	輪 島 市 消 防 団	珠 洲 市 消 防 団	能 登 町 消 防 団	穴 水 町 消 防 団	構 成 率 (%)
総 数	958	360	203	256	139	100
20 才 未 満	1		1			0.10
20 才 以 上	7	4	1		2	0.73
25 才 以 上	33	15	6	8	4	3.44
30 才 以 上	52	15	16	18	3	5.43
35 才 以 上	91	32	16	26	17	9.50
40 才 以 上	128	50	25	43	10	13.36
45 才 以 上	180	70	40	44	26	18.79
50 才 以 上	140	55	22	35	28	14.61
55 才 以 上	145	46	36	43	20	15.14
60 才 以 上	181	73	40	39	29	18.89

5 消防団員の年報酬

(令和8年4月1日 / 単位:円)

階級別 消防団	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	機能別 支 援 団員
輪 島 市 消 防 団	82,500	75,000	70,000	45,500	38,000	37,000	36,500	10,000
珠 洲 市 消 防 団	82,500	70,000	65,000	45,500	37,000	37,000	36,500	10,000
能 登 町 消 防 団	82,500	70,000	50,500	45,500	37,000	37,000	36,500	10,000
穴 水 町 消 防 団	82,500	70,000	65,000	45,500	37,000	37,000	36,500	10,000

6 費用弁償

(令和8年4月1日 / 単位:円)

階級別 消防団		団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
火 災 ・ 風 水 害	輪 島 市 消 防 団	出動報酬は1日につき8,000円・4時間未満 4,000円						
	珠 洲 市 消 防 団	災害出動1回につき4時間未満 4,000円・4時間以上 8,000円						
	能 登 町 消 防 団	災害出動1回につき4時間未満 4,000円・4時間以上 8,000円						
	穴 水 町 消 防 団	出動報酬は1日につき8,000円・4時間未満 4,000円						
警 戒 ・ 訓 練 ・ そ の 他	輪 島 市 消 防 団	出動報酬は1日につき3,500円・4時間未満 2,500円						
	珠 洲 市 消 防 団	災害出動手当は4時間未満 3,000円・4時間以上 5,000円						
	能 登 町 消 防 団	警戒2,000円、県消防操法大会2,500円、町消防団訓練大会2,500円、 町消防団訓練大会に係る操法訓練2,000円、その他訓練2,500円、定例出動1,500円						
	穴 水 町 消 防 団	出動報酬は1日につき3,500円・4時間未満 2,500円						

※機能別団員、支援団員は団員と同額とする。

7 消防団の主要な機械器具及び装備

(令和8年4月1日)

消防団 種 別	総 数	輪 島 市 消 防 団	珠 洲 市 消 防 団	能 登 町 消 防 団	穴 水 町 消 防 団
消 防 ポ ン プ 自 動 車	52	17	11	17	7
小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	4	2	1		1
積 載 車 ・ 機 材 車	5	2		1	2
指 令 車	1			1	
そ の 他 の 車 両	7	2	1	3	1
多 機 能 型 消 防 車	2		1		1
小 型 動 力 ポ ン プ	72	33	12	18	9
山 林 火 災 用 消 火 ポ ン プ セ ッ ト					
可 搬 式 散 水 装 置	495	192	78	140	85
ホ ー ス (6 5 mm)	3,189	1,183	510	998	498
無 線 機 陸 上 移 動 局	58	16	11	22	9
ト ラ ン シ ー バ ー	415	138	44	138	95
携 帯 発 電 機	89	32	15	25	17
投 光 器	81	26	13	17	25

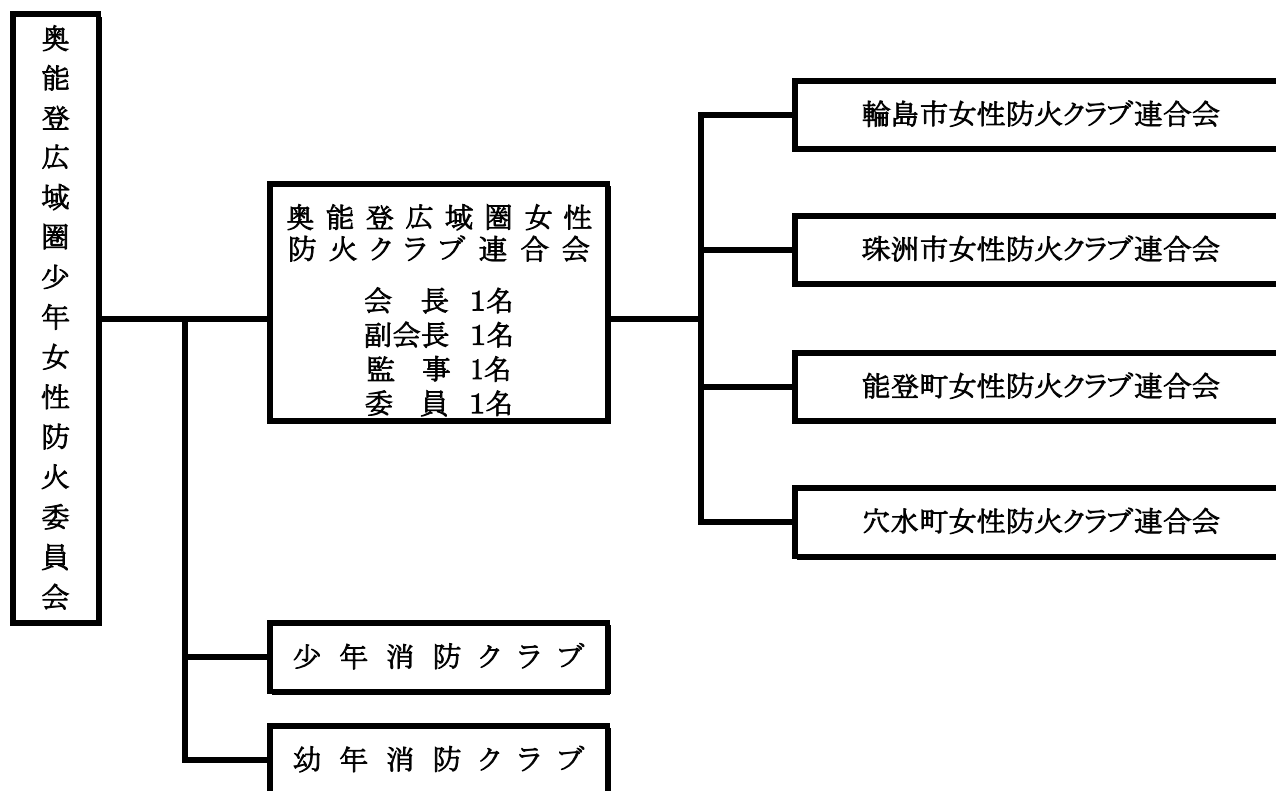
8 消防団員の表彰状況

(令和8年3月末)

消 防 団		総	輪	珠	能	穴
表 彰 者	表彰種別	数	島	洲	登	水
			市	市	町	町
			消	消	消	消
			防	防	防	防
			団	団	団	団
消 防 庁 長 官	永 年 勤 続 功 労 章	4	1	1	1	1
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章	1				1
	精 績 章	3	2		1	
	勤 続 章	14	6	1	3	4
石 川 県 知 事	功 労 章	3	2		1	
	永 年 勤 続 功 労 章	30	10	7	11	2
	銀 杯 を 授 与 す る 表 彰	34	10	8	7	9
	団 員 の 配 偶 者 に 対 す る 感 謝 状 授 与	13	2	7	4	
石 川 県 消 防 協 会 長	功 労 章	10	4	3	2	1
	功 績 章	14	6	3	3	2
	勤 続 功 労 章	30	7	11	8	4
市 町 長	功 労 章	4				4
	永 年 勤 続 功 労 章	32	14	7	7	4
	優 良 団 員	2			2	
	団 員 の 配 偶 者 に 対 す る 感 謝 状 授 与	1				1
消 防 団 長	優 良 団 員	7				7
藍 綬 褒 章						

自衛消防編

1 奥能登広域圏少年女性防火委員会の組織図



2 幼年・少年・女性防火クラブ及び自衛消防隊結成状況

(令和8年4月1日)

市 町 別		総	輪	珠	能	穴
種 別		数	島	洲	登	水
幼 年 消 防 ク ラ ブ	ク ラ ブ 数	8	5	1	2	
	ク ラ ブ 員 数	334	172	116	46	
少 年 消 防 ク ラ ブ	ク ラ ブ 数	2		2		
	ク ラ ブ 員 数	20		20		
女 性 防 火 ク ラ ブ	ク ラ ブ 数	20	9	1	7	3
	ク ラ ブ 員 数	315	96	62	72	85
自 衛 消 防 隊	隊 数	56	43	4		9
	隊 員 員 数	594	471	58		65

女性防火クラブ

[illegible]

(珠洲市)		
日置	9	名
正院	11	名

(輪島市)		(珠洲市)		(能登町)	
海の星幼稚園	16 名	つばき保育園	116 名	松波こども園	27 名
かわい保育所	63 名			小木こども園	19 名
和光幼稚園	13 名				
まちの保育園	3 名				
わじまミドリ保育園	77 名				

表 彰 機 関	受 賞 事 由	受賞団体及び個人	所 在 地
石川県子ども女性防火委員会	優良クラブ指導者	能登町越坂女性防火クラブ 隊長 上野 悦子	能登町越坂地区
石川県子ども女性防火委員会	優良クラブ指導者	能登町清真女性防火クラブ 隊長 東 和子	能登町清真地区
石川県子ども女性防火委員会	優良クラブ指導者(幹部)表彰	穴水町下唐川女性防火クラブ 隊長 佐藤 律子	穴水町唐川地区
石川県知事	優良自衛消防隊	金蔵自衛消防隊	輪島市町野町金蔵地区

令和 7 年度主要行事

令和7年度 消防本部主要事務・行事等

第1四半期

4月	1日	(火)	辞令交付式（消防本部）
	9日	(水)	石川県消防学校初任教育第75期入校式（県消防学校）
		〃	石川県消防学校運営協議会（県消防学校）
	14日	(月)	石川県消防長会春季総会（金沢市消防局）
	17日	(木)	業務推進「救助」委員会（消防本部）
		〃	全国消防長会東近畿支部役員会・総会（奈良県橿原市）
	18日	(金)	全国消防長会東近畿支部意見交換会（奈良県橿原市）
	28日	(月)	令和7年度第1回所属長会議（消防本部）
5月	1日	(木)	消防救助県大会出場選考会（消防本部）
	9日	(金)	業務推進「救急」委員会（消防本部）
		〃	石川県消防協会定時理事会（地場産業振興センター）
	12日	(月)	石川県消防防災ヘリコプター運航連絡協議会（石川県庁）
		〃	石川県消防長会議（石川県庁）
	13日	(火)	業務推進「警防」委員会（消防本部）
	20日	(火)	奥能登広域圏事務組合職員任用試験委員会（消防本部）
	23日	(金)	業務推進「予防」委員会（消防本部）
	26日	(月)	業務推進「広報」委員会（消防本部）
	27日	(火)	石川県消防協会定時評議員会・理事会・意見交換会（七尾市）
	29日	(木)	全国消防長会意見交換会（広島県広島市）
	30日	(金)	全国消防長会総会（広島県広島市）
6月	3日	(火)	第50回石川県消防救助技術訓練大会（県消防学校）
	29日	(日)	穴水町消防団訓練大会（穴水町）

令和7年度 消防本部主要事務・行事等

第2四半期

7月	10日（木）	のと空港消火救難訓練
	11日（金）	奥能登広域圏救助研修会（穴水町）
	25日（金）	全国消防長会東近畿支部救助技術指導会（京都府京都市）
	〃	石川県消防長会予防主管課長会議（金沢市）
	26日（土）	石川県消防操法大会（県消防学校）
8月	12日（火）	初任教育実務研修（配属消防署 18日まで）
	26日（火）	石川県消防長会警防主管課長会議（金沢市）
	30日（土）	全国消防救助技術大会（兵庫県三木市）
9月	7日（日）	救命救急研究会学術集会（能美市）
	9日（火）	奥能登広域圏救急研究会（消防本部）
	10日（水）	石川県消防学校教育訓練担当課長会議（県消防学校）
	11日（木）	消防職員委員会（消防本部）
	12日（金）	第49回女性消防官業務研修会（福井県あわら市）
	17日（水）	奥能登広域圏事務組合職員任用試験委員会（消防本部）
	〃	令和7年度第2回所属長会議（消防本部）
	21日（日）	令和7年度奥能登広域圏事務組合職員採用第1次試験（消防本部）
	24日（水）	石川県消防学校初任教育第75期修了式（県消防学校）
	〃	石川県消防学校運営協議会（県消防学校）

令和7年度 消防本部主要事務・行事等

第3四半期

10月	7日（火）	業務推進「第2回警防」委員会（消防本部）
	10日（金）	石川県消防殉職者慰霊式（金沢市）
	23日（木）	石川県消防長会秋季総会（能美市）
	28日（火）	第26回全国女性消防操法大会（～29日）（神奈川県横浜市）
	29日（水）	消防職員昇任試験第1次考査（消防本部）
	30日（木）	奥能登広域圏事務組合消防職員意見発表会
	31日（金）	第1回 石川県の消防力維持・強化に向けた検討会（金沢市）
11月	2日（日）	令和7年度奥能登広域圏事務組合職員採用第2次試験（消防本部）
	〃	石川県防災総合訓練（かほく市）
	8日（土）	奥能登広域圏女性防火クラブ研修（消防本部）
	9日（日）	秋季火災予防運動（～15日）広域圏内
	13日（木）	第30回全国女性消防団員活性化長崎大会（長崎県長崎市）
	18日（火）	危険物移動タンク貯蔵所立入検査（輪島市内）
	21日（金）	危険物移動タンク貯蔵所立入検査（能登町内）
	24日（月）	石川県原子力防災訓練
	30日（日）	石川県消防団活動発表会「第23回」（能美市）
12月	1日（月）	石川県消防職員意見発表会（県消防学校）
	3日（水）	奥能登広域圏事務組合長表彰授与式（消防本部）
	10日（水）	消防職員昇任試験第2次考査（消防本部）
	29日（月）	年末特別警戒（～31日）

令和7年度 消防本部主要事務・行事等

第4四半期

1月	4日	(日)	消防出初式（輪島・珠洲・能登）
	5日	(月)	奥能登広域圏事務組合仕事始め式
	10日	(土)	消防出初式（穴水）
	16日	(金)	全国消防長会東近畿支部違反是正事例発表会（京都府京都市）
	18日	(日)	令和7年度奥能登広域圏事務組合職員採用追加試験（消防本部）
	22日	(木)	第34回全国救急隊員シンポジウム（～23日）（熊本県熊本市）
	23日	(金)	石川県消防長会違反是正研究会（金沢市消防局）
2月	3日	(火)	石川県消防長会調査業務研究会（金沢市消防局）
	10日	(火)	石川県消防学校教育訓練担当課長会議（県消防学校）
	12日	(木)	能登北部保健所運営協議会（奥能登行政センター）
	15日	(日)	奥能登消防団研修会（奥能登行政センター）
	20日	(金)	石川県消防長会庶務主管課長会議（金沢市消防局）
	26日	(木)	業務推進「総務」委員会（消防本部）
	〃		石川県消防長会救急業務研究会（金沢市消防局）
	〃		石川県国民保護共同図上訓練（石川県庁）
3月	2日	(月)	第2回 石川県の消防力維持・強化に向けた検討会（金沢市）
	6日	(金)	令和7年度第3回所属長会議（消防本部）
	8日	(日)	救急救命士国家試験（合格発表3月31日）
	15日	(日)	第2回救命救急研究会学術集会（金沢市消防局）
	18日	(水)	奥能登消防団連絡協議会第2回定例役員会（奥能登行政センター）
	20日	(金)	春季火災予防運動（～26日）広域圏内
	24日	(火)	石川県消防協会理事会（地場産業振興センター）
	31日	(火)	退職消防職員辞令交付式（消防本部）

令和七年度奥能登広域圏統一防火標語

最優秀賞

河原 愛瑠（珠洲市立三崎中学校二年）

火のこわさ 知って対策 改めて

優秀賞

瀬法司 真弥（珠洲市立直小学校四年）

「気をつけよう」 防火いしきに 火を点けよう

消 防 本 部	輪島市杉平町大百苅2番地 TEL 0768(23)0119 FAX 0768(23)6767
輪島消防署	TEL 0768(22)0327 FAX 0768(22)9266
珠洲消防署	珠洲市上戸町北方22字100番地 TEL 0768(82)0247 FAX 0768(82)0587
能登消防署	鳳珠郡能登町字宇出津力字1番地1 TEL 0768(62)0492 FAX 0768(62)0989
穴水消防署	鳳珠郡穴水町字平野トの1番地 TEL 0768(52)2011 FAX 0768(52)2010
門 前 分 署	輪島市門前町走出11の28番地 TEL 0768(42)0649 FAX 0768(42)1694
町 野 分 署	輪島市町野町広江1部111番地1 TEL 輪島市消防団町野分団センター使用 FAX
大 谷 分 署	珠洲市大谷町2字57番地の11 TEL 0768(87)2229 FAX 0768(87)2229
柳 田 分 署	鳳珠郡能登町字上町ヲ部15番地1 TEL 0768(76)0085 FAX 0768(76)0084
内 浦 分 署	鳳珠郡能登町字秋吉30字54番地 TEL 0768(72)0282 FAX 0768(72)1194

令和7年版

消防年報

令和8年8月発行

奥能登広域圏事務組合消防本部